

※^ス_ス・^ス_ス 無視しろ！. 放っておけ！.

^ス_ス [vəə'haai] (形) 無関心な. 無視する.

※^ス_ス・^ス_ス 無関心な. 無視する.

^ス_ス・^ス_ス [vəə'hoh vəə'haai] (形) 無関心な. 無視する.

^ス [so:] (形) (ok. sa, so). 白い (→
^ス_ス [仏陀の発する6色の光]).
 (動) ① (意味/原因/理由を) 明らかにする.
 ② ^ス で魚を突く.

※^ス・^ス → ^ス・^ス = ^ス・^ス = ^ス・^ス.
^ス (鳥) Herodias gazetta (H).
 ※^ス・^ス (ス・ス) 名誉を守る. 名誉があることを明らかにする.

※^ス・^ス (綿のように) 真っ白な. 真っ白で美しい.

※^ス・^ス: 真っ白な.

※^ス・^ス ① → ^ス・^ス 分別がある. ②
 → ^ス・^ス 物事の本質を見極める.

※^ス・^ス → ^ス・^ス・^ス.

※^ス・^ス → ^ス・^ス・^ス・^ス・^ス.
^ス 言葉で生国が明らかになり, 振舞いで氏素性が明らかになる.

※^ス・^ス: 白くて清潔/きれいな.

※^ス・^ス → ^ス・^ス・^ス・^ス・^ス.
^ス・^ス. (→^ス・^ス).

※^ス・^ス 鮮やかな白さの. 雪のように白い.

※^ス・^ス 真っ白で美しい (←綿のよう).

※^ス・^ス 黄味があった白の.

※^ス・^ス 輝いて白い. 真白な. 白く光る

(刀).

※^ス・^ス 卵の白身.

※^ス・^ス 白い斑点/ぶつぶつ.

※^ス・^ス 真っ白でない白の.

※^ス・^ス あちこち沢山白い.

※^ス・^ス ほの白い.

※^ス・^ス 美しく白い. 真っ白で美しい.

※^ス・^ス・^ス ① 試行錯誤でやってみる.
 ② 本質/価値を明らかにする.

※^ス・^ス 真白な.

※^ス・^ス 純白の.

※^ス・^ス 意味を明らかにする.

※^ス・^ス: (ほこり/粉/雪などで) 一面に白い.

※^ス・^ス 雪のように白い.

※^ス・^ス 真白な (←光らない. 人にも可).

※^ス・^ス 白い. 白く光る. (←歯など. 艶がある. よく切れそう).

※^ス・^ス 蒼白な.

※^ス・^ス 原因を明らかにする.

※^ス・^ス・^ス (事件などが) ~を明らかにする (←意外なことで少し驚く).

※^ス・^ス (木) クスノキ科クスノキ属, Cinnamomum? (S).

※^ス・^ス (俗) 精液.

※^ス・^ス (鳥) (^ス) นกยางเล็ก.

※^ス・^ス 漆食.

※^ス・^ス (植) シクンシ科ヒルギモドキ
 属ヒルギモドキ, Lumnitzera racemosa (S).

※^ス・^ス 白紙 (=何も書いてない紙/ペー
 ジ).

※*ကြာယု·လ* (植) パンレイシ科, *Xylopia pierrei* (S).

※*ကြိမ်·လ* = *ကြိမ်·ဂါလ*. (植) トウダイグサ科, *Aporosa sphoerosperma* (S).

※*စိမ့်·လ* (植) ユリ科ネギ属ニンニク, *Allium sativum* (S) (H). *ကံတိမ်·စိမ့်·လ* ニンニクの1片.

※*ကြံ့·တုက·လ* = *ကြံ့·တုက*. (植) アカネ科ミサオノキ属, *Randia uliginosa* (S).

※*လေလိက·လ* 白血球.

※*ဝေဒိမ်·လ* (植) (*ဝေဒိမ်*) (←木質が白い).

※*ဝေဒြား·လ* 余白. 空欄.

※*ဝေဗျံ·လ* (植) モクレン科オガタマノキ属ギンコウボク, *Michelia alba*, *ချာပီ*.

※*ဝေဗျံ·လ* (植) キョウチクトウ科インドソケイ属シロバナインドソケイ, *Plumeria alba*, *ပိဏ္ဍိတဘူ* (←花が白い).

※*ခေါ်·ခါ·လ* (植) マキ科マキ属, *Podocarpus aff. wallichianus* (S).

※*မေဗျံ·လ* (植) (フトモモ).

※*မေဗျံ·လ·ပြေ့* (植) フトモモ科フトモモ属ジャワフトモモ, *Eugenia javanica purpurea*, *စမ္ပူကဲးဟလာပျာ*.

※*မာတိ·လ* (*ဝေဒိ·လိက*) 卵の白身.

※*မိတ်·လ* (植) シソ科メボウキ属メボウキ, *Ocimum basilicum* (H).

※*လှေက·လ* (ハス) (←花が白い).

※*မေက·စိမ့်·လ* (t. *ကဝဂါးခိမ်*: dō:k k'ēm. -). (植) (*မေက·စိမ့်*) (←白い花が咲く).

※*မိတ်·လ* 白墨. チョーク.

※*မိတ်·လ·ဗွဲ* (ろう石を棒状にしたもの).

※*မိတ်·လ·ညယ်* = *မိတ်·လ·တိမ်*. (アルミナを多量に含んだ白い粘土) (←水浴後に身体にぬると涼感を与える).

※*မိတ်·လ·တိမ်* = *မိတ်·လ·ညယ်*.

※*မိတ်·လ·တိမ်* *ကလေး* クレヨン.

※*မိတ်·လ·ညယ်* 白粘土.

※*မိတ်·လ* 白ゾウ (=ゾウの白子).

※*ကွဲ·လ* (音楽) 2分音符.

※*ကြေတေ့က·လ* → *မာဒိမ်·ကြေတေ့က·လ* = *မာဒိမ်·ကြေက·လ*. 臆病者.

※*ကြေတေ့က·လ* = *တက်·လောဒိမ်* = *တက်·မာဒိမ်*. (植) クリプテロア科ブコイノキ, *Crypteronia paniculata* (S).

※*ကြေတေ့က·လ* (植) (*ကြေတေ့*) (←花が白い).

※*ခင်·(ညယ်)·လ* 白旗 (←降参の).

※*မေဗျံ·လ* 魚脂/獣脂の白いろうそく.

※*မေဗျံ·လ·က* (未晒しの白綿布).

※*မေဗျံ·လ* = *မေဗျံ·လောဒိမ်* = *မေဗျံ*. (植) マメ科シタン属カンボジアカリン, *Pterocarpus cambodianus* (S), *ပြေ့ကွဲ*.

※*မေဗျံ·လ* こしけがおりる.

※*မေဗျံ·လ* = *မေဗျံ·လောဒိမ်* = *လောဒိမ်·လ*. (植) トウダイグサ科, *Cleistanthus eburneus* (S).

※*မေဗျံ·လ* (何も入っていない) 白粥.

※*တေ့က·လ* → *ကွဲဒိမ်·တေ့က·လ* (草) アオイ科ホソバキンゴジカ, *Sida acuta* (H) (←皮はローブを, 茎と葉はほうきを作る).

※*တေ့က·ပြေ့က·လ* (植) クスノキ科ゲッケイジュ属, *Laurus indica* (H).

※*ပြေ့က·(ကြေက)·လ* 白目.

※*မေဗျံ·လ* (木).

※*သဒ္ဓိံ·လှ* = *သဒ္ဓိံ·ခွီက*. (植) オトギリソウ科,
Kayea ferruginea (S).

※*တိမ်·လှ* 卵の白身.

※*တင်္ဂါ·လှ·နွတ်·ကြဲဟမ* 白地に赤い縞の.

※*တောရီ·လှ* (トウモロコシ).

※*ကြွေက·လှ* ①白眼(←死んでいる人の). ②死
ぬ. ③青い眼(←白人の). ④死人. ⑤白人.

※*ကြွေက·လှ·ကြောက်* ①→*ကြွေ·ကြွေက·လှ·ကြောက်*
死ぬほど驚く. ②→*ကြွေခိမ်·ကြွေက·လှ·ကြောက်*
死ぬほど驚く.

※*ကြွေက·လှ·ကြောက်* 驚いて大きく見開いた目.

※*မလ·လှ* 疫痢.

※*မလ·လှ* 女の幽霊/精霊/シャーマン.

※*မလ·လှ·မြေ* 木の女精霊.

※*မြေဖာ·လှ* = *မြေဖာ·ကော*. 白胡椒(=皮を
除去して干したもの).

※*ယိမာ·လှ* (植) (*ယိမာ*) (←花が白
い).

※*ပာက·လှ* ①(木). ②(痔)(←膿がでる).

※*ပာက·လှ* (植) (*ပာက*).

※*လလက·လှ* ①=*ဒါမ်·လှ*. ②(曲).

※*လာဝဲ·မ္ဍု·လှ* 焼き明礬.

※*လာဝဲ·လှ* 卵の白身.

※*လေသာ·လှ* (植) ニシキギ科,
Lophopetalum fimbriatum (S).

※*လှာ·လှ* 白砂糖(←ざらめも).

※*လှူက·လှ* →*သဒ္ဓိံ/သဒ္ဓိံနာရီ/နာရီ/*
မဒ္ဓိံလှူ/လာလှူ·လှူက·လှ 白色人種.

※*လှူခိမ်·လှ* ニッケル.

※*လှူ·လှ* (植) アブラナ科アブラナ属ハクサ
イ, *Brassica chinensis*, မိုဂါဂ.

※*လှူ·လှ* 蒸留酒.

※*လှူလှ·လှ* (植) マキ科マキ属,
Podocarpus imbricatus (S).

※*လှူကံ·လှ* (植) (*လှူကံ*).

※*လှူ·လှ* = *လှူ·ကြိမ်*. (サル) オナガザル
科, *Macaca fasciculavis*, ဂဏ္ဍဝါ (←小さく
て尾が長い).

※*လှူယ·လှ* (マンゴー).

※*လှူခိမ်·လှ* →*မုတ်·ကြူ·လှူခိမ်·လှ* 白熱する.

※*မ္ဍု·လှ* 白米.

※*မ္ဍုခိမ်·လှ* ①(植) ニガキ科, *Eurycoma*
(S). ②ウナギの白子.

※*မ္ဍုလှ·လှ* 東の空が白く明るくなった朝.

※*မ္ဍုလှ·လှ* 精製塩.

လှက [so:] (ok. sak, sakk) (動) ①(樹皮
/サトウキビの皮を)むく. ②(へビ, カニな
どが)脱皮する. (エ) ①→*လှက·ဟွဲက* =
လှက·ဗွဲက. ②→*လှက·ဗွဲက*. *လှက·လှပက*
皮をむく/切り落とす(←刃物で).

※*လှက·သာ·လှက* 劈開する.

※*လှက·လှလှက* = *လှက·လှလှက*. (動物が)
脱皮する. *လှလှ·လှက·လှလှက* = *လှလှ·*
လှက·လှလှက. へビが脱皮する.

※*လှက·လှလှက* = *လှက·လှလှက*.

※*လှက·မ္ဍုလှ* ①サトウキビの皮をむく. ②丸
でなく角々になっている(柱).

လှလှလှ·လှက·မ္ဍုလှ (五/六角形の角柱).

※*လှလှ·လှက* →*လှလှ·လှလှ·လှက* 脱皮する
動物(=へビ, カニ, エビなど).

※*လှလှလှ·လှက* (*မ္ဍုလှ*の房などが季節外れで,
雨期に大きくなって垂れてくるもの)(←この

頭に一部分だけ残しておいた髪) (←これを切る時にはお祝いをする)。

※*ṛāṣṭhī*・*śuk* 髪先。ヘアライン。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* (愛情の表現として/きちんとするために指や櫛で)髪をかき上げる。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪が抜け落ちる。

※*śrāṣṭhī*・*śuk*・*śrī*・*śakt*・*śay* 髪を掻き乱す。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ヘアピン。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* チック(←整髪料)。

※*śrāṣṭhī*・*śuk*・*śrī* 髪を長くのばす。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ①髪を整える/セットする。②髪を作る(←役者が)。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* →*śrāṣṭhī*・*śuk* ヘアスプレー。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* →*śrāṣṭhī*・*śuk*・*śrī*・*śakt*・*śay* ちっとも怖くない。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ①まげを結う。②髪をわしづかみにする。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ヘアスタイル。髪型。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪が逆立つ。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* (髪型) (←横から後ろになつてつけた形)。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪のウェーブ(←自然の)。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* まげ。

※*śrāṣṭhī*・*śuk*・*śrī*・*śakt*・*śay* 髪をカールさせる。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪を整える。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪を乱す。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪をバリカンで刈る。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 束ねている髪をほどく/ときほぐす。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ①髪をそめる。②髪に整髪料を塗る。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪を分ける。(シラミをとるために)髪をかき分けてしらべる。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪のカールをとる。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪1本。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪をきれいに梳く/とく。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 髪をとかす。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* まげを解いて髪を垂らす。髪をだらしなく垂らしている。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 束ねた髪。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* 束ねていない(長い)髪にする。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* ヘアクリップ。ヘアピン。かんざし。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* (髪の生え際の柔らかい毛)。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* まげ/編んだ髪を解く。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* パーマをかける。

śuk・*śrī* [so' lo'] (形) ①いいかげんな。不注意な。②ふざける。

śuk [sa'] (s. śaka) (ok. śakka も, saka も)
 (名) ①(地質学)〜代。②釈迦族。(モ)
 (小暦で年の順番を数えるのに使う。十干に相当。小暦紀元1年が第1*śuk*で、その後毎年ひとつずつ進み10を過ぎるとまた1に戻る。従って小暦の年で末尾が1の年は第1の*śuk*=*śuk*・*śrī*, 2の年は*śuk*・*śrī*, 3の年は*śuk*・*śrī*, 4の年は*śuk*・*śrī*, 5の年は*śuk*・*śrī*, 6の年は*śuk*・*śrī*, 7の年は*śuk*・*śrī*, 8の年は*śuk*・*śrī*, 9の年は*śuk*・*śrī*となり、0の年は*śuk*・*śrī*と云う)。
 (エ) →*śuk*・*śrī*=*śuk*・*śrī*。

※*śrāṣṭhī*・*śuk* (→見出し語*śrāṣṭhī*の中)。

សិក [sò:k] (cf. t. 𑀲𑀺𑀢𑀺 : sô:k) (動) 挿入する。(穴に)差し込む。(鞞に)入れる。(指輪を)はめる。(意見/言葉を。本に葉を)はさむ。សិក·សំបុត្រ·ចូល·ក្នុង·ស្រោម 手紙を封筒に入れる。

※សិក·គន្លឹះ 門を掛ける。

※សិក·ចិរញ្ច័ន 指輪をはめる。

※សិក·រន្ទក·ទ្វារ ドアの門をかける。

※សិក·រូប 精霊が体に入る/乗り移る。

※សិក·សៀត ①人を怒らせるようなやり方で話す。相手を怒らせるように話す。人が気分を害するように遠回しにしゃべる。②言葉に詰まらせるような話し方で言う。③心を突き刺す(言葉)。刺の有る(言葉)。

△ស្និយ·សិក·សៀត 言い返す。

△និយាយ·សិក·សៀត あてこする。皮肉る。

※សិក·សៀត·ពាក្យ 刺のある言葉を言う。

※សិក·សំដី ①言葉をはさむ。②すぐに/鋭く言い返す。

※ស្និយ·សិក 剣突くを食らわせる。

※សៀត·សិក 贈賄する。

សក់ក្នុង [səkkan] (សក់+p. kanta) (名) = កសាក្នុង = សក់កាន = សក់ក្នុង = សក់កាន = កសាក្នុង (俗) = កសាក្នុង (俗)。(王族の頭頂のまげを剃る儀式) (←一般人のកាវ·ជកに相当)。

សក់កាន [səkka:n] (សក់+s. kanta) = កសាក្នុង (俗) = សក់ក្នុង。

សកកាល [sa'ka'ka:l] (s. śaka+kāla) = សករាជ。

សកដមត្ត [sa'ka'da'mèəʔ] (s. śakaṭa+p.

magga) (名) = សកដមត្តា。車の道。道路。

សកដមត្តា [sa'ka'da'mi'əki'ə] (s. śakaṭa+mārgā) = សកដមត្ត。

សកដាននាសិកដៈ [sa'katt'a'na'ni'əse'ka'cèəʔ] (p. saka+ṭhāna+nāsika+ja) (名) =

ទិដានដៈ。鼻音(=二重調音子音)。

សកត្ត [sa'kat, -t'aʔ] (p. saka+attha) (名) 末尾に発音を助ける音を持っている語。

សកទាតាមិ [sa'ka'ti'əki'əmiʔ] (p. sakadāgāmi < sakadāgāmin) (名) = សកិទាតាមិ。

សកទាតាមិមត្ត 「一来向」とសកទាតាមិផល 「一来果」(←លោកុត្តរធម៌「出世間法」の中の)。

សកទាតាមិនី [sa'ka'ti'əki'əmi'ni:] (p. sakadāgāminī < sakadāgāmin)。(សកទាតាមិの女性形) = សកិទាតាមិនី。

សកទាតាមិផល [sa'ka'ti'əki'əmi'p'əʔ] (p. sakadāgāmi < sakadāgāmin+phala) (名) = សកិទាតាមិផល。一来果(←លោកុត្តរធម៌「出世間法」の中の)。

សកទាតាមិមត្ត [sa'ka'ti'əki'əmi'mèəʔ] (p. sakadāgāmi < sakadāgāmin+magga) (名) = សកិទាតាមិមត្ត。一来向(←លោកុត្តរធម៌「出世間法」の中の)。

សកទាតាមិ [sa'ka'ti'əki'əmi:] (p. sakadāgāmi < sakadāgāmin) (名) = សកិទាតាមិ。一来者(=លោកុត្តរធម៌「出世間法」の中のសកទាតាមិមត្ត「一来向」と, សកទាតាមិផល「一来果」が終った人。この世にもう1度戻ってくることから一来者と呼ばれる)。

ស. ក. ន. [so: ko: nò:] (សង្ឃីទិវិមត្តិ,
ក្រាម, នាទី「CGS单位」の略).

សកនិរុត្តិ [sa'ka'ni'rut, -te'] (p. saka +
nirutti). = សកាយនិរុត្តិ.

សកបរិវត្តន៍ [sa'ka'pa're'vòt] (p. saka +
parivattana) (名) 翻訳.

សកសាសា [sa'ka'p'i:sa:] (p. saka + bhāsā)
(名) ①母語. ②国語. 民族語.

សកសាសាបរិវត្តន៍ [sa'ka'p'i:sa'pa're'vòt]
(p. saka + bhāsā + parivattana) (名) 外国語
から本国語に翻訳すること.

សកម្ម [sa'kam] (p. sa + kamma) (形) 活動
的/活発な. (名) ①資産. ②借方(←簿記
の). ច្បាំងយ៉ាងសកម្ម 是げしく闘う.

※កងទ័ពសកម្ម = ទ័ពសកម្ម. 現役軍.
(留守部隊に対する) 現在作戦中の軍.

※គណនីសកម្ម 借方勘定.

※ទ័ពសកម្ម 現役軍. (留守部隊に対する) 現
在作戦中の軍.

※ទ្រព្យសកម្ម 資産.

※បំណុលសកម្ម 受取勘定. 売掛金.

※ប្រជាជនសកម្ម 就労人口.

※ពលរដ្ឋសកម្ម 選挙権のある市民.

※មណ្ឌលសកម្ម 発生地. (地震の) 震源地.

សកម្មកិរិយា [sa'kamma'ke'ri'ya:] (p. sa +
kamma + kiriyā). = សកម្មកិរិយាសព្វ.

សកម្មកិរិយាសព្វ [sa'kamma'ke'ri'ya'sap] (p.
sa + kamma + kiriyā + s. śabda) (名) =

សកម្មកិរិយា = សកម្មធាតុ. 他動詞.

សកម្មធាតុ [sa'kamma't'i:ət] (p. sa + kamma
+ dhātu). = សកម្មកិរិយាសព្វ.

សកម្មនិយម [sa'kamma'ni'yòm] (p. sa +
kamma + niyama) (名) 活動主義.

សកម្មប្រយុទ្ធ [sa'kamma'prò:yut] (p. sa +
kamma + s. prayuddha) (形) 闘争/戦闘的
な.

សកម្មភាព [sa'kamma'p'i:əp] (p. sa + kamma
+ bhāva) (名) 活動. 活躍.

※ត្រានសកម្មភាព (商売が) 不振だ.

※ដែនសកម្មភាព 活動範囲.

※ថយសកម្មភាព 衰退する.

※ទាហានកងសកម្មភាព 現役軍人.

※ធ្វើសកម្មភាព 活動/活躍する.

※អន់សកម្មភាព → ការអន់សកម្មភាព.
នៃសេដ្ឋកិច្ច 不景気.

សកម្មាកម្មកិរិយា [sa'kamma'kamma'ke'ri'ya:]
(p. sa + kamma + a + kamma + kiriyā) (名)

自他動詞(=同一語形で他動詞としても自動詞
としても使用される動詞).

សករណីយ [sa'ka'ra'nəi] (p. sakaraṇīya)
(名) ①やらねばならぬ仕事もっている人.
②当番/勤務中の人.

សករណីយា [sa'ka'ra'nəiya:] (p. sakaraṇīyā
< sakaraṇīya). (សករណីយの女性形).

សករាជ [sakkra:c, sa'ka'ra:c] (s. śaka +
rāja) (名) = សកកាល. ①紀元. ②元号.

※សករាជហោសេ 平成(←元号).

※ក្បាលសករាជ 其の時代の悪名高い.

※គ្រិស្តសករាជ → គ្រិស្តសករាជ.

សកល [sa'kol] (ps. sakala) (ok.) =

សាកល. (名) ①世界(=すべての国). ②
世間. 世の中. ③総合. (形) ①総合の. 全て.

②広く一般の。あまねく全ての。③広く一般に知られている。④世界の。世界共通の。

※ဇံဝေဝ်း·*သကလ* あらゆる分野の知識。

※ဇံဝ်း·*သကလ* ①全て。全部。②世界中。

※ဝဲဗဗ·*သကလ* 世界中で使用されているやり方/方法/タイプ。

※ဝဲဗဗး·*သန္ဓာတိ·သကလ* → *ကာဝဲဗဗး·သန္ဓာတိ·သကလ* 普通選挙。

※တိတ်ဝ်း·*သကလ* 万国博覧会。

※ဝဲဇွမ်·*သကလ* ①世界的に知られている音楽。
②西洋音楽/歌曲。ポピュラー音楽/歌曲。

※ဝဲဗာမ်·*သကလ* グリニッジ標準時。

※ဝဲဗဗ·*သကလ* 世界中どこにでもある物。

※ဝဲလျမ်·*သကလ* 世界的に行われている遊び/ゲーム。

※ဝဲဗာ·*သကလ* レンチ。

※မဇွမ်·*သကလ* 包括遺贈 (= 全ての財産を特定の人に遺贈すること)。

※မဇွမ်·*သကလ* 包括受贈者。

※မာကဗ္ဗ·*သကလ* 万有引力。

သကလဂြာဗ [sa'ka'la'kri'əm] (s. sakala + grāma) (名) ①全国。②全ての国。

သကလညဗဗ [sa'ka'la'cèə'nèə'bot] (ps. sakala + jana + pada) (名) 全地域。

သကလညဗဗဗ [sa'ka'la'còmput'vi:p] (s. sakala + jambū + dvīpa) (名) 全瞻部州。全世界。

သကလဒိဗ [sa'ka'la'tu:n] (ps. sakala + dina) (名) 1日中。全日。

သကလဒိဗ [sa'ka'la't'vi:p] (s. sakala + dvīpa) (名) ①地球。世界。②全大陸。

သကလဒိဗဗ [sa'ka'la'ni'yòm] (ps. sakala + niyama) (名) 世界主義。

သကလဂါတ [sa'ka'la'p'i'əp] (ps. sakala + bhāva) (名) 一般性。普遍性。

သကလဝေဝ်း [sa'kollò:k, sa'ka'la'-] = *သကလဝေဝ်း*。

သကလဒိဗဗဗဗ [sa'kolvityi'əlai, sa'ka'la'-] = *သကလဒိဗဗဗဗ*。

သကလဗဗဗဗဗ [sa'ka'lu'pa'ni'yèə'kam] (p. sakala + upanīya + kamma) (名) 全世界的普及。

သကဒါဒိ [sa'ka'va:] (p. saka + vāda) = *သကဒါဒိ*。(名) (男女の掛け合い歌)。歌垣。歌問答 (←特に問の方)。(←*ကရိက*の月の上弦14日, 15日。下弦1日に行われるဗဗးဝဲဗးの祭りの時に歌われる。各文句とも「*သး*, *ကး*, *ဂါ*」で始まる)。

②自分に関する説明。

※*ဝဲဗဗဗဗဗ*·*သကဒါဒိ* *သကဒါဒိ*を歌う。

※*ဗက*·*သကဒါဒိ* *သကဒါဒိ*をする。

※*ဗဒ*·*သကဒါဒိ* *သကဒါဒိ*の歌詞。歌問答。

သကဒါဒိ [sa'ka'va:] (p. saka + s. vādi) = *သကဒါဒိ*。

သကဒါဒိဒိ [sa'ka'vi'əti'ni:] (p. saka + vādini < vādin)。(名) (*သကဒါဒိ*の女性形)。

သကဒါဒိ [sa'ka'vi'əti:] (p. saka + vādi < vādin) (名) (自分が知りたいことについて質問する人)。質問者。問い詰める人。訴えをする人。求婚する人。

သကယဒိဒိ [sa'ka'ya'titt'e'] (p. sa + kāya + diṭṭhi) (名) *ဗဗကဒိ*が自分のものであるとする考え(?)。

သကယဒိဒိ [sa'ka'ya'ni'rut, -te'] (p. sa +

kāya+nirutti) (名) = សកនិរុត្តិ. 同一語源の語.

សកិទាតាមិ [sa'ke'ti'əki'əmi'] (p. sakid+āgāmi) . = សកិទាតាមិ.

សកិទាតាមិនី [sa'ke'ti'əki'əmi'ni:] (p. sakid+āgāmini<āgāmin) . (សកិទាតាមិの女性形) . = សកិទាតាមិនី.

សកិទាតាមិផល [sa'ke'ti'əki'əmi'p'ol] (p. sakid+āgāmi+phala) . = សកិទាតាមិផល.

សកិទាតាមិមគ្គ [sa'ke'ti'əki'əmi'mèə'] (p. sakid+āgāmi+magga) . = សកិទាតាមិមគ្គ.

សកិទាតាមិ [sa'ke'ti'əki'əmi:] (p. sakid+āgāmi<āgāmin) . = សកិទាតាមិ.

សកុណជាតិ [sako'na'ci'ət] (p. sakuṇa+jāti) (名) 鳥類.

សកុណណ [sa'ko'nəŋ] (p. sakuṇa+aṇḍa) (名) 鳥の卵.

សកុណយន្ត [sa'ko'na'y'wəŋ] (p. sakuṇa+yanta) (名) 飛行機.

សកុណា [sa'ko'na:] (p. sakuṇā<sakuṇa) (名) 鳥. 鳥類.

សកុណាគមវិទូ [sa'ko'na'kèə'mèə'vi'tu:] (p. sakuṇa+āgama+vidū) (名) (鳥の飛び方や鳴き声で占いをする人) . 鳥占い (←人) .

សកុណាគមវិទ្យា [sa'ko'na'kèə'mèə'vityi'ə] (p. sakuṇa+āgama+s. vidyā) (名) 鳥占い術 (=鳥の声や飛び方で占いをする術) .

សកុណាយន្ត [sa'ko'na'y'wəŋ] (p. sakuṇā<sakuṇa+yanta) (名) 飛行機.

សក្ក [sakka'] = សក្កៈ.

សក្កៈ [sakka'] (p. sakka) = សក្ក. (名) ①

釈迦族. ②釈迦族の王. ③釈迦仏. ④インドラ神. ④サッカ (= ជម្ពូឋ [南瞻部州=インド] 21 か国の中のひとつ) .

សក្កជនបទ [sakka'cèə'nèə'bot] (p. sakka+janapada) (名) 釈迦族の地. ②釈迦仏の国.

សក្កដាសា [sakka'da'p'i'əsa:] (p. sakkata+bhāsā) (名) サンスクリット語.

សក្កិទិវរាជ [sakka'tè'vèə'ri'əc] (p. sakka+deva+rāja) (名) インドラ神.

សក្កបព្វ [sakka'bo'p] (p. sakka+pabba) (名) インドラ神の巻 (= មហាវិស្សនជាតក [大本生経. 布施太子本生経. ウェーサンタラ太子本生経] の第 10 章) .

សក្កកម្ម [sakka'ra'kam] ({<f. saccharine} +p. kamma) (名) 糖化.

សក្ករជាតិ [sakka'ra'ci'ət] ({<f. saccharine} +ps. jāti) (名) 蔗糖.

សក្ករដ្ឋ [sakka'rəət] (p. sakka+raṭṭha) (名) ①釈迦族の国. ②釈迦仏の国.

សក្ករមាត្រ [sakka'ra'mi'ət] ({<f. saccharine} +s. mātra) (名) 糖度計.

សក្ករាជ [sakka'ri'əc] (p. sakka+rāja) (名) 釈迦族の王.

សក្ការ [sakka'ra'] = សក្ការៈ.

សក្ការៈ [sakka'ra'] (p. sakkāra) = សក្ការ. (名) ①崇拜. (神への) 表敬. ②供え物. 犠牲. (動) お供えを献じて礼拝する.

※ គ្រូ ឆ្លង សក្ការៈ 供え物.

※ ធ្វើ សក្ការៈ 崇拜する. 崇める.

△ គួរ ធ្វើ សក្ការៈ 崇めるべき.

※ ធ្វើ សក្ការៈ ចំពោះ ~ ~ を崇拜する.

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ ~ ~を崇拜する。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakkā'ra'bo'ciə] (p. sakkāra + pūjā) (名) 供えもの。崇拜し献じるもの。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 儀式をして捧げ物をする。献じて崇拜する。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 供え物。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakkā'ra'p'i'əc] (p. sakkāra + bhājana) = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ: (名) 供え物の容器。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ: [sakkā'ra'p'i'əcə'ə'nə'ə] = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakkā'ra'p'i'əp] (p. sakkāra + bhāva) (名) 崇拜。尊敬。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakkā'ra'samma:n] (p. sakkāra + sammāna) (名) 尊敬と愛情。崇拜と礼儀。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakkā'ri:n] (f. saccharine) (名) サッカリン。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'a'ra'ba:n] = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'a'ra:] (p. sakkharā) (名) ①砂利。②氷砂糖。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'a'ra'ba:n] (p. sakkharā + pāna) = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ。 (名) 氷砂糖を溶かした水。

^ḍḍ^ḍ [sakk'əi] (p. sakkhi) (名) 証人。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'əikam] (p. sakkhi + kamma) (名) 証言 (←行為)。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'əip'i'əp] (p. sakkhi + bhāva) (名) 証拠。あかし {証}。 ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 友誼の証拠。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'əip'u:t] (p. sakkhi + bhūta)

(形) 証人である。証人の。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'əip'u:ta:] (p. sakkhi + bhūta <bhūta)。 (^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍの女性形)。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'əisa:nna:] (p. sakkhi + saññā) (名) 証拠。あかし {証}。

^ḍḍ^ḍ [sakk'da:] (s. śakta) = ^ḍḍ^ḍ。 (名) ①地位。②勇敢。③上手。④力。権力。 (形) ①力のある。②勇敢な。③上手な。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 家柄。

^ḍḍ^ḍ [sakk'da:] = ^ḍḍ^ḍ。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'da'da:ec] (s. śakta + teja)。 = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'da'de'cə'əh] (s. śakta + tejaḥ) (名) = ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ。 勇敢。勇気。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'da'nu'p'ə:l] (s. śakta + anubhāva) (名) ①潜在力。② (物理) ポテンシャル。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'da'nu'p'i'əp] (s. śakta + anubhāva) (名) ①潜在的能力。可能性。②力。

^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ [sakk'da'nu'p'u:t] (s. śakta + anubhūta) (形) ①潜在力/可能性のある。②潜在している。

^ḍḍ^ḍ [sa'] (s. śakti) = ^ḍḍ^ḍ。 (名) ①位。階級。②階級章。③ (ok.)。 名誉。④身分。地位。官等。⑤勇敢。⑥努力。⑦矛。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 地位/身分が低い。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 地位/身分が高い。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ → ^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 上級将校。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ 将校の階級章。肩章。

※^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ·^ḍḍ^ḍ (話) 大尉。

សក្កិយស [sakk'te'y'wəh] (s. śakti+yaśa)

(名) ①名声。②財産。

សក្កិសម [saksom] (s. śakti+sama) (形)

権力/地位にふさわしい。

សក្កិសិទ្ធិ [saksət] (s. śakti+siddhi) (形) 効

果/効力/実効のある。有効な。靈驗あらたかな。
(名) 力で得たもの。ការសក្កិសិទ្ធិ

(薬の) 利き目。

※ថ្នាំសក្កិសិទ្ធិ よく利く薬。特効薬。

※ពូកែសក្កិសិទ្ធិ 利き目がある。よく利く。

(←薬など)。

※មន្តសក្កិសិទ្ធិ 大変強力な呪文。

※មានសក្កិសិទ្ធិ 効果がある(←薬が)。

※របស់សក្កិសិទ្ធិ お守り。護符。

※វត្ថុសក្កិសិទ្ធិ お守り。護符。魔除け。

សក្យ [sakk'ya'] (p. sakya) (名) = សាក្យ。

釈迦族 (= 釈迦仏の出身民族)。

※សក្យត្រកូល → សក្យត្រកូល。

※រិន្ទៈដូចសក្យ = រិន្ទៈមើលវៃតសក្យ。出身民族/家柄についてうるさく言う。

※រិន្ទៈមើលវៃតសក្យ = រិន្ទៈដូចសក្យ。

សក្យជនបទ [sakk'ya'cèə'nèə'bot] (p. sakya

+janapada) (名) = សាក្យជនបទ。釈迦族の国 (= 現在のネパール)。

សក្យត្រកូល [sakk'ya'tro'ko:l] (p. sakya +

ត្រកូល) (名) = សាក្យត្រកូល。釈迦の一族。

សក្យបុត្រីយ៍ [sakk'ya'bot] (p. sakya +putta

+iya) (名) = សាក្យបុត្រីយ៍。①釈迦族の僧。

②釈迦仏の子孫である僧。

សក្យមុនី [sakk'ya'mu'ni:] (p. sakya +muni)

(名) = សាក្យមុនី。釈迦。

សក្យរដ្ឋ [sakk'ya'rəət] (p. sakya +raṭṭha)

(名) 釈迦族の国。

សក្យរាជ [sakk'ya'ri'əc] (p. sakya +rāja)

(名) = សាក្យរាជ。釈迦族の王/王族。

សក្យវង្ស [sakk'ya'v'əŋ] (p. sakya +varṣa)

(名) = សាក្យវង្ស。①釈迦の一族。②(僧の称号) (→សមណសក្កិ)。

សក្យសីហៈ [sakk'ya'səiha'] (p. sakya +siha)

(名) = សាក្យសីហៈ。釈迦。

សក្កាត [sakk'la:t] (t. สักกาค : sakkalā:t)

(名) (布) フランネル。ラシャ。毛織物。

សខិលភាស [sa'k'e'la'p'i'əh] (p. sakhila +s.

bhāṣ). = សខិលសម្ភាស。 (形) 友好的に話す。 (名) 友好的な/丁寧な言葉を話す人。

សខិលភាសា [sa'k'e'la'p'i'əsa:] (p. sakhila +

bhāsā) (名) = សខិលសម្ភាសា。友好的/丁寧な言葉。

សខិលភាសិនី [sa'k'e'la'p'i'əse'ni:] (p.

sakhila +bhāsini < bhāsin). (សខិលភាសិនីの女性形)。 = សខិលសម្ភាសិនី。

សខិលភាសី [sa'k'e'la'p'i'əsei] (p. sakhila +

bhāsī < bhāsin) (名) = សខិលសម្ភាសី。友好的な/丁寧な言葉で話す人。

សខិលសម្ភាស [sa'k'e'la'somp'i'əh] (p.

sakhila +sambhāsā). = សខិលភាស。

សខិលសម្ភាសា [sa'k'e'la'somp'i'əsa:] (p.

sakhila +sambhāsā). = សខិលភាសា。

សខិលសម្ភាសិនី [sa'k'e'la'somp'i'əse'ni:] (p.

sakhila +sambhāsini < sambhāsin < {sambhāsā +in}). (សខិលសម្ភាសិនីの女性形)。 =

សុខិលភាសិនី.

សុខិលសម្ពាសី [sa'k'e'la'somp'i'əsəi] (p. sakhila+sambhāsī<sambhāsin<(sambhāsā+in)). =សុខិលភាសី.

សត្វ [sa'k'èə'] =សត្វៈ.

សត្វៈ [sa'k'èə'] (s. sarga) =សត្វ =សត្វៈ.

(名) ①部分. 章. 卷. ②創造. ③生れた土地. 起源. ④生物.

សត្វៈ [sa'k'èə'] =សត្វៈ.

សតារាវិកថា [sa'ki'ar'èə'v'èə'ka't'a:] (p. sagāra+vā+kaṭhā) (名) 尊敬の念を表す語.

敬語.

សត្តណ [sa'k'un] (ps. sa+guṇa) (名) ①恩.

恩惠. ②お礼. お礼の物. 謝礼. ③恩人. ④親切. 慈善. (形) ①親切的な. 恩を施す. ②恩のある. មន្ត្រីស្រីសត្តណ 親切な人. អ្នកដែលធ្វើសត្តណចំពោះខ្ញុំ 私の面倒を見てくれた人.

※ប្រាក់សត្តណ 謝金. 礼金.

※របស់សត្តណ 親切で与えるもの.

※ឲ្យជាសត្តណ 親切で/恩恵として与える.

សាតាត្ត [sa'kò:t] (p. sagotta). =

សាតាត្រ. (形) 親族である. (名) 遠戚の人.

សាតាត្រ [sa'kò:t] (s. sa+gotra). =

សាតាត្រ.

សត្ត [sakk'èə'] (p. sagga) (名) 天国.

សត្តកថា [sakk'èə'ka't'a:] (p. sagga+kathā)

(名) 天国について説く言葉(→

អនុប្បកថា).

សត្តភាមិនី [sakk'èə'ki'əmī'ni:] (p. sagga+

gāminī<gāmin). (សត្តភាមីនី的女性形).

សត្តភាមី [sakk'èə'ki'əmī:] (p. sagga+gāminī<gāmin) (名) 天国に行く/生れかわることのできる人.

សត្តមគ្គ [sakk'èə'm'èə'] (p. sagga+magga) (名) 天国へ至る道.

សត្តមោក្ខ [sakk'èə'mò:k] (p. sagga+mokkha) (名) 天国と涅槃.

សត្តមោក្ខមគ្គ [sakk'èə'mò'kk'a'm'èə'] (p. sagga+mokkha+magga) (名) 天国と涅槃とに至る道.

សត្តវាសិនី [sakk'èə'vi'asē'ni:] (p. sagga+vāsini<vāsin). (សត្តវាសិនី的女性形).

សត្តវាសី [sakk'èə'vi'əsai] (p. sagga+vāsini) (名) 天国にいる人. 天人. 神々.

សង្ខ [so:ŋ, soŋ] ① [so:ŋ] (動) ①(ok. sañ, soñ). (借り物/借金/ゆい{結}/恩/言葉)

を返す. 恩/労に報いる. ②(恨みを)はらす. (仇を)討つ. ③引き算する. ④水が逆流してくる. ⑤(慰謝料/賠償金/代金を)払

う. (エ) ①→សង្ខខាង. ②→សង្ខញ្ញាង. ③→សាសង្ខ. ④→ឡាក់សង្ខ. ⑤ [soŋ]

(f. sens) (名) 方向. សង្ខជាប្រាក់ 金で返す.

※សង្ខគណ 恩返し/お礼をする.

△គប្បសង្ខសង្ខគណ 恩返しをする.

※សង្ខគំនុំ 恨みをはらす.

※សង្ខជួស 代りに返す. 補償/弁償/賠償する.

※សង្ខជំងឺចិត្ត 慰謝料を払う. 弁償する.

※សង្ខជំងឺ ゆい{結}を返す.

※*សង្កេត* 手伝ってもらった分手伝いに行
 く。ゆい {結} を返す。
 ※*សង្កេត* 婚約解消の慰謝料を払う。
 ※*សង្កេត* 弁償する。
 ※*សង្កេត* 借りた物の代金を支払う。
 ※*សង្កេត* ①月賦の金を払う。②月賦で
 払う。
 ※*សង្កេត* お礼をする (←物で)。
 ※*សង្កេត* 借金を返す。 *សង្កេត*
បំណុល 借金を返済する。
 ※*សង្កេត* 借金を返す。
 ※*សង្កេត* →*លក់សង្កេត* 割賦/
 月賦で販売する。
 ※*សង្កេត* 金を返す。 *ជម្រាបជូន*
សង្កេត はやく金を返すよう催促する。
 ※*សង្កេត* 月賦でかえす。
 ※*សង្កេត* (戻) ゆい {結} を返す。
 ※*សង្កេត* 仇を討つ。恨みをはらす。復讐す
 る。(←*ជម្រាបជូន* はひそかに復讐する。 *សង្កេត*
 はひそかでなくてよい)。 *សង្កេត*
ត្រូវតែបាន 必ず仇をうってやる。
 ※*សង្កេត* 言い返す。 *សង្កេត* すぐに言い返す。
 ※*សង្កេត* (f. sens unique)。一方通
 行。
 ※*ជក់សង្កេត* (差し引き) 差し引きする。
 ※*ទឹកសង្កេត* 逆流。反流。
 ※*ទូទាត់សង្កេត* 清算する。清算して支払う。
 ※*សង្កេត* ①償いをする。賠償/補償す
 る。②仕返しをする。
 ※*សង្កេត* 同じ目に会わせる。

※*បូកសង្កេត* 加減乗除。
 ※*ជលសង្កេត* 差 (←減算の)。
 ※*ជាតិសង្កេត* 借金を清算する/全部返す。差引
 き/清算して返す。
 ※*ជាតិសង្កេត* 清算して借金を
 返す。
 ※*លក់សង្កេត* = *លក់ជក់*。減算 (→*លក់*
ចក្កា)。
 ※*សញ្ញាសង្កេត* マイナス記号 (=「-」)。
 ※*សាសង្កេត* 冗談を言いながら/扉や垣根越し
 に雑談する。軽いやりとりをする。
 ※*ស៊ីសង្កេត* ①賭けをする。博打をうつ。②賭け。
 博打。
 ※*ហូរសង្កេត* 逆流する。
សង្កេត [so:ŋ k'a:ŋ] (t. สองข้าง : so:ŋ
 k'a:ŋ) = *សង្កេត*。(*សង្កេត* が正式)。
 (名) 両側。 *សង្កេត* 道の両側。
 ※*ទាំងសង្កេត* 両側とも。
 ※*ជាក់មុខសង្កេត* 両刃の木鎌(?)。
 ※*ស៊ីសង្កេត* ①双方から利益を得る。②
 双方を満足させる。双方から喜ばれる。
 ※*ស្របសង្កេត* = *ស្រប*。平行棒 (←体操
 競技の)。
 ※*អមសង្កេត* 両側から挟む。
សង្កេត [so:ŋ ja:ŋ] (名) = *ស្របសង្កេត*。
សង្កេត = (*ស្រប*)・*សក់សេះ*。(草)。
សង្កេត [soŋ] (ok. sañ) (動) 材料を組み立て
 て作る。(家/小屋を) 建てる。(橋を) かけ
 る。(名) (f. cent)。セント (←ドルの下
 の)。
 ※*សង្កេត* 船を建造する。

※*សង្កត់* 勢いよく (倒れる。崩れる。走る)。 *ដួល*・*សង្កត់* 勢いよく倒れる。
រោល・*សង្កត់* すこい勢いで走る。

※*សង្កត់*・*ជ្រោង* 身を支える。 *ដួល*・*សង្កត់*・*ជ្រោង* 倒れかけて危うく身を支える。

※*សង្កត់*・*ផ្លូវ* 道をつくる。

※*សង្កត់*・*ទ្រុយ* 真つ逆さまに。 *ធ្លាក់*・*សង្កត់*・*ទ្រុយ* 真つ逆さまに落ちる。

※*សង្កត់*・*ជុំ* ①家を建てる。② (病気が) 腰を落
ち着けてしまって治らない。

△*ជាន់*・*សង្កត់*・*ជុំ* 大工 (←家を建てる)。

△*ជំងឺ*・*សង្កត់*・*ជុំ* = *រោគ*・*សង្កត់*・*ជុំ*。①身体に
しっかり取り付いた病氣。②病氣が腰を落
ち着けてしまって治らない。

△*រោង*・*សង្កត់*・*ជុំ* 家を建てるのを請け負う。

△*រោគ*・*សង្កត់*・*ជុំ* = *ជំងឺ*・*សង្កត់*・*ជុំ*。

※*សង្កត់*・*ជុំ*・*រំលាយ* 古い家を壊して新しい
家を建てる。

※*សង្កត់*・*វិមាន*・*និមិត្តរូប* 碑/記念碑をたてる。

※*សង្កត់*・*ស្បៀ* → *ពស់*・*សង្កត់*・*ស្បៀ* (へビ)
(←無毒)。

※*សង្កត់*・*ស្តារ* 橋をかける。

※*សង្កត់*・*ទ្រឿង* 建てる。設立する。

សាកលវិទ្យាល័យ・*នេះ*・*សង្កត់*・*ទ្រឿង*・*នៅ*・
ឆ្នាំ・*១៩០០* この大学は1900年に設立さ
れた。

※*សាង*・*សង្កត់* 建設する。

សិរី [sə:ŋ] ㊤ (cf. t. 𑜇𑜢𑜤𑜂𑜫 : sə:ŋ) (名) ①
(*ទ្រុ*) (←魚とりの道具。流れの速いところ
に仕掛ける籠)。②生け簀。③ (敵の) 罠 (に
はまる)。④ (タバコやキンマを入れる箱)。

㊤ (l. ? . cf. t. 𑜇𑜢𑜤𑜂𑜫 : c'ɔ:ŋ) (名) ① (山
と山との間の狭い道)。峠。② (奥深く入るほ
どに狭くなり抜けられない洞窟)。

※*សិរី*・*ភ្នំ* (*សិរី*) (←小さい。すでに巻い
たキンマや刻んだピンロージや巻きタバコを入
れる)。

※*សិរី*・*ធំ* (*សិរី*) (←大きい。キンマの葉、
ピンロージ、石灰、刻んだタバコなどを入れ
る)。

※*សិរី*・*ស្នា* キンマ入れの箱/盆。

※*កន្តីប*・*សិរី* (歩兵の略帽)。

※*ចូល*・*សិរី* 罠にはまる。

សង្កត់ [səŋk'ya:] (ok. saŋkhyā?) (cf. t.
𑜇𑜢𑜤𑜂𑜫 : səŋk'əyā:) = *សង្កត់*。 (名) (←
卵とココナツミルクで作ったプリン状の菓子。
もち米で作った菓子の上に乗せたり、カボチャ
の中に入れて蒸したりする)。

※*សង្កត់*・*រលួយ* (菓子) (←丸のままのカボ
チャの芯を取り、*សង្កត់*を詰めて蒸したも
の)。

※*បាយ*・*ដំណើប*・*សង្កត់* (菓子) (←炊い
たもち米の上に*សង្កត់*に乗せたもの)。

សង្កត់ [səŋk'ya:] = *សង្កត់*。

សង្កត់ *ក្រាដ* [səŋti'kra:t] (f. centigrade)
(名) センチグレード (=°C)。摂氏~度。

សង្កត់ *ក្រាម* [səŋti'kra:m] (f. centigramme)
(名) センチグラム。

សង្កត់ *ទិម* [səŋti:m] (f. centime) (名) サンチー
ム (←フランの下の)。

សង្កត់ *ទីម៉ែត្រ* [səŋti'maet] (f. centimètre) =
សង្កត់ *ទីម៉ែត្រ*。 (名) センチメートル。

សង្កត់លីត្រ [sɑŋkɪtɿt] (f. centilitre) (名)
センチリットル。

សង្កិត [sɑŋkɪt] (f. sandwich) (名) サンド
イッチ。

សង្ហា [sa'ŋa:] (t. ឥឡា: sa'ŋà:) (形) 威風
堂々とした。
※សង្ហា·រាសី → សង្ហារាសី。

※រោម·សង្ហា 堂々として美しい。
សង្ហារាសី [sa'ŋa:rɨsəi] (សង្ហា+s. rasi)
(形) 吉祥で光輝く。

សង្កត់ [sɑŋkɔt] (<កត់) (動) ①押さえつけ
る(←物理的も精神的も可)。押さえる。圧迫
/圧縮/圧搾する。②(怒り/空腹を)押さえ
る。③いじめる。脅かす。強制して/脅してさ
せる。(人に)圧力をかける。弾圧する。④凌
ぐ。凌駕する。⑤少し先に出る。(レースで)
少し勝っている。(仲間より)少し先を歩く。
⑥(発音で)アクセントをおく。(説明で)重
点をおく。強調する。(名)=បន្តក់=

រស្មីសញ្ញា。短母音記号(=「'」)。

សង្កត់·ឲ្យ·រាប 押えて平らにする。

អង្គុយ·សង្កត់·ពី·លើ 馬乗りになって押さ
え付ける。ដាក់·កូន·ទម្ងន់·សង្កត់·

ក្រដាស 重して紙をおさえる。សង្កត់·
មិន·ឲ្យ·ហើប·មាត់·រួច 言葉で押さえ付け
て話させない。គោ·ខាង·ស្តាំ·សង្កត់·គោ·
ខាង·ឆ្វេង 右側の牛が左側の牛より強い(←
車が左に曲がる)。មាន·ទ្រព្យ·សង្កត់·

អ្នក·ស្រុក 村中一番の金持ちだ。

※សង្កត់·ក ①首ねっこを押さえ付ける。②強
制する。脅してさせる。សង្កត់·ក·យក·

ប្រាក់ = សង្កត់·សង្កិន·យក·ប្រាក់。脅して
金をまきあげる。

※សង្កត់·ចិត្ត 心を抑える。我慢/自制する。
△ខាំ·មាត់·សង្កត់·ចិត្ត 歯を食いしばって怒り
を我慢する。

△គ្រប·សង្កត់·ចិត្ត 心を抑える。自らを抑制す
る。

△អត់·សង្កត់·ចិត្ត 心を抑える。意に反する。

※សង្កត់·ចំណុច·សំខាន់ 重点を置く。

សង្កត់·ចំណុច·សំខាន់·ទៅ·លើ·បញ្ហា·

ពន្ធ·ដារ 税金問題に重点をおく。

※សង្កត់·លើ·ភូមិ → លើ·ធំ·រលំ·សង្កត់·
លើ·ភូមិ 権力のある人がない人を押さえ付
ける。

※សង្កត់·ដ្តឹប ぐっと押す。

※សង្កត់·ពាក្យ 言葉を区切りながらはっきり
言う(?)。និយាយ·សង្កត់·ពាក្យ 強く
発音する。

※សង្កត់·យក 脅し取る。

※សង្កត់·រោង (結婚式のためにその前日に新
郎が)控え小屋に入る。

△ថ្ងៃ·សង្កត់·រោង (結婚式のために新郎が控
え小屋に入る日)(←結婚式の前日)。

※សង្កត់·សង្កិន ①押しつぶす。押えてからぐっ
とねじる。②圧政を布く。虐げる。弾圧/圧迫
/抑圧する。សង្កត់·សង្កិន·យក·ប្រាក់
= សង្កត់·ក·យក·ប្រាក់。脅して金をまきあげ
る。

△និយាយ·សង្កត់·សង្កិន 高圧的に話して黙ら
せる。

※សង្កត់·សង្កិន·រាស្ត្រ 人民を虐げる。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສົມຊຽງສ໌** アクセントを置く／つけて強く発音する。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** →**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 舌を押えるへら(←医者)。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ຮຽງ**·**ໄຜນອນ** 圧縮する。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 圧力。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** (金や銀の小片に呪文を書いたお守り)(←紐を通して腰につける)。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 弾圧する。厳しく取り締まる。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 悪夢を見て胸に圧迫感を感じる。(頭の下に手を入れたり、胸に手を置いたりして)寝相が原因で悪夢を見る。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 圧迫する。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 圧政を布く。威圧する。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 重し。

※**ກຳນົດສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 自制する。

ສຳນຶກສ໌ [saŋka't'a:] (s. saṃkathā) (名) ①短い演説(←結婚式や入学式の)。テーブルスピーチ。②談話。 **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** テーブルスピーチ/短い演説をする。

ສຳນຶກສ໌ [saŋkap] (p. saṅkappa) (名) 思慮。考慮。

ສຳນຶກສ໌·**ສຳນຶກສ໌** [saŋkapp'kò'co:] (p. saṅkappa+go+ca) (名) 思考の道筋。

ສຳນຶກສ໌ [saŋko:] (p. saṅkara, s. saṃkara) (名) 混乱。

ສຳນຶກສ໌·**ສຳນຶກສ໌** [saŋka'ra'ka:] (p. saṅkara+kāraṇa, s. saṃkara) (名) 混乱させる事情/原因。

ສຳນຶກສ໌·**ສຳນຶກສ໌** [saŋka'ra'p'i'əp] (p. saṅkara+bhāva, s. saṃkara) (名) 混乱(←状態)。

ສຳນຶກສ໌ [saŋkɔl] (s. saṃkala) (名) ①グループ。群。②加える/増すこと。

ສຳນຶກສ໌ [saŋkɔl] (名) (カメ) Emydidae (H)。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** (カメ)。

ສຳນຶກສ໌ [saŋka'sai] = **ສຳນຶກສ໌**。

ສຳນຶກສ໌ [saŋka'sai] (t. ສັງກະສີ: saṅkasi:) = **ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌**。 (名) ①トタン。②垂鉛。 **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** トタンぶきの建物。

ສຳນຶກສ໌ [saŋka:] ④ (p. saṅkā, s. saṅkā) (名) ①疑惑。～ではないかという恐れ。(動) 疑う。～ではないかと恐れる。⑥ (名) 約束。契約。(動) 約束/契約する。

ສຳນຶກສ໌ [saŋkaɲ] (エ) → **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**。

ສຳນຶກສ໌ [saŋkat] (<ກາສ໌?) (ok. saṅkat 「部分」) (名) ①地区。②(市の下の)区。③区分。部分。④挿話。エピソード。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 合成語の構成要素。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** (ひとつの文章の区分)。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**。 区長(←ブノンベンの)。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** ①グループにする。②グループになって立つ。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 区分して置く。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 区役所職員。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** → **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** グループになって各グループが列をつくる。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** = **ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌**。

※**ສຳນຶກສ໌**·**ສຳນຶກສ໌** 区役所。

សង្ការ [səŋkaː, saŋ-] (p. saṅkāra) (名)

= សង្ការ. ① ごみ. ② 火葬の儀式.

※ លើកសពសង្ការ ① 火葬にする. ② (一度埋葬した) 遺体を掘り出して洗骨する.

សង្ការក្នុង [saŋka'ra'ko:t] (p. saṅkāra+kūṭa) (名) ごみの山.

សង្ការចាត់ [saŋka'racc'att'ə̀, -tə̀ə'ka'] (p. saṅkāra+chaḍḍaka) (名) ごみ捨て人夫.

សង្ការចាត់ភិ [saŋka'racc'atti'ka:] (p. saṅkāra+chaḍḍikā<chaḍḍaka). (សង្ការចាត់ភិの女性形).

សង្ការដាន [saŋka'ratt'a:n] (p. saṅkāra+ṭhāna) (名) = សង្ការទាន. ごみ捨て場.

សង្ការទាន [saŋka'ra'ti'ə̀n] (p. saṅkāra+dhāna). = សង្ការដាន.

សង្ការី [səŋka'rəi, saŋ-] (s. saṅkāri<saṅkārin) (名) ① 新婚の女. ② オールドミス.

សង្កាស [səŋka:h, saŋ-] (p. saṅkāsa, s. saṅkāśa) (形) 同じ.

សង្កាសភណ្ណ [saŋka'sa'p'ə̀n] (p. saṅkāsa+bhaṇḍa) (名) = សង្កាសវត្ថុ. 同じもの.

សង្កាសរូប [saŋka'sa'ru:p] (p. saṅkāsa+rūpa, s. saṅkāśa) (名) = សង្កាសសណ្ឋាន. 同じ形.

សង្កាសវត្ថុ [saŋka'sa'və̀tt'o'] (p. saṅkāsa+vattu). = សង្កាសភណ្ណ.

សង្កាសសណ្ឋាន [saŋka'sa'sə̀nt'a:n] (p. saṅkāsa+saṅṭhāna). = សង្កាសរូប.

សង្កិន្ត [saŋkenna'] (p. saṅkiṇṇa) (形) ① ぎっしり詰まった. 窮屈な. ② 混ざった. 混血の.

សង្កិន្តគ្រឹះ [saŋkenna'kruih] (p. saṅkiṇṇa+s. gṛha) (名) 狭い家.

សង្កិន្តជាតិ [saŋkenna'ci:t] (p. saṅkiṇṇa+jāti) (形) 混血の. (名) 混血の人.

សង្កិន្តដាន [saŋkennatt'a:n] (p. saṅkiṇṇa+ṭhāna) (名) 狭い/窮屈な場所.

សង្កិន្តបុត្រ [saŋkenna'bot] (p. saṅkiṇṇa+s. putra) (名) 混血の男の子.

សង្កិន្តបុត្រី [saŋkenna'bottrəi] (p. saṅkiṇṇa+s. putrī). (សង្កិន្តបុត្រីの女性形).

សង្កិន្ត [səŋkə̀n] (<កិន) (動) 碾く (←臼で何回も). 碾き潰す. ② (比) 詳しく調べる.

សង្កិន្ត. ឲ្យ. លើក. ដួង 細かく碾く.

※ សង្កិន្ត. សង្កិន្ត ① 押しつぶす. 押えてからぐつとねじる. ② 圧政を布く. 虐げる. 弾圧/圧迫/抑圧する.

※ សង្កិន្ត. សង្កិន្ត. យក. ប្រាក់ = សង្កិន្ត. ក. យក. ប្រាក់. 脅して金をまきあげる.

※ សង្កិន្ត. សង្កិន្ត 詳細に調査する.

※ សង្កិន្ត. សង្កិន្ត 詳細に質問/尋問する.

សង្កិន្តម [səŋkə̀m] = សង្កិន្តម.

សង្កិន្តលស [səŋke'lae, saŋ-] (p. saṅkilesa) (名) ① 心を悩ませるもの (= 情欲や怒りなど). 煩惱. ② 太陽や月をぼやけさせるもの (= 雲やほこりなど).

សង្កិន្តលសិក [saŋke'le'sək, -se'ka'] (p. saṅkilesa+ika) (形) ① 悩み/煩惱をもつ. ② 悩み/煩惱をもたらす. ③ 曇らせる.

សង្កិន្តលសិកចិត្ត [saŋke'le'se'ka'cət] (p. saṅkilesa+ika+citta) (名) 悩み/煩惱のある心.

សង្កិលសិកធិម៌ [saŋke'le'se'ka't'ɔə] (p. saṅkilesa + ika + s. dharma) (名) 悩み、煩惱。

សង្កិលសិកសន្តាន [saŋke'le'se'ka'sonda:n] (p. saṅkilesa + ika + santāna) (名) 悩みのあ
る性質。不純な性質/気持ち。

សង្កឹម [saŋkəm] = សង្កឹម. (名) (絹布)。

សង្កប្បកម្ម [saŋkoppa'kam] (p. saṅkoppa + kamma) (名) ①反乱。暴動。②不服従。反抗。

សង្កវ៌ [saŋkəw] (<សង្កវ៌) (ok. saṅku, saṅkū 「白い」) (名) ①白髪。②白髪のおいぼれ。

※ថ្នាំសង្កវ៌ 薬(←本来は伝統医学の薬をさす)。

សង្កត [saŋku'ot] (<កត) (動) (刃物を) 研ぐ (cf. សំលៀង 「念入りに研ぐ」。

សង្កត 是簡單に床屋が皮でやるように)。
សង្កត. កាំបិត ナイフを軽く研ぐ。
※សង្កត. ភ្នាត = វ័ស្មុន. វិជ្ជល. (植) ノウゼンカズラ科, Stereospermum chelonoides. 及び, ノウゼンカズラ科, Stereospermum cylindricum (S)。

※ថ្នាំសង្កត (軽く研ぐための砥石)。仕上げ砥石。

※វ័ស្មុន. សង្កត (床屋が使う) 研ぎ皮。

សង្កោ [saŋkaə] (エ) ①→សង្កើ. សង្កាញ្ច. ②→សង្កើ. សង្កើញ្ច.

សង្កើ. សង្កាញ្ច [saŋkaə saŋkaŋ] (-. cf. កាញ្ច) (動) ①病気でいらいらして/ノイローゼ的で眠れない。②(熱病の出はじめで)寒く感じたり熱く感じたりする。(身体が)熱っぽくてぞくぞくする。寒気(さむけ)がする。

សង្កើ. សង្កើញ្ច [saŋkaə saŋkaəŋ] (動) 怒っ

て近寄ってくる/迫ってくる。

សង្កោច [saŋkaəc] (名) ナンキンムシ。トコジラミ科トコジラミ, Cimex lectularias.

※កាស្រាត. សង្កោច = កាស្រាត. ជីវ. (木) ミカン科ワンピ属スメルノキ, Clausena excavata? (S)。

※ជីវ. សង្កោច = ជីវ. ពារាំង = ជីវ. យួន. (植) ドクダミ。セリ科ヒゴタイサイコ属オオバコエンドロ, Eryngium foetidum (S)。

※ស្វាយ. សង្កោច (マンゴー) Mangifera foetida (H)。

សង្កើញ្ច [saŋkaəŋ] (エ) →សង្កើ. សង្កើញ្ច.

សង្កើត [saŋkiət] = សង្កើត. (動) ①ぎりぎりとこすり合わせる。②物がこすれて音がでる。きしむ。

※សង្កើត. ធ្លេញ្ច 歯ざしりをする。 ជេក. សង្កើត. ធ្លេញ្ច 寝て歯ざしりする。

※សូរ. សង្កើត きしむ音。

សង្កើរ [saŋkiə] (動) (歯が) うく。(足が) しびれがきれる。

※សង្កើរ. ខួន ①いらだつ。②鳥肌がたつ。ぞーっとする。

※សង្កើរ. ចិត្ត うんざりする。

※សង្កើរ. ជើង ①足が痛いようなだるいような。②足がしびれがきれる。

※សង្កើរ. ត្រចៀក 耳に不愉快な。耳障りな。耳に痛い(←心理的に)。ធ្លេ. ឲ្យ.

សង្កើរ. ត្រចៀក 耳障りな(音)。

សូរ. សង្កើរ. ត្រចៀក 耳にきしむ音。

※សង្កើរ. ធ្លេញ្ច (酸っぱくて) 歯が浮く。

Δស្រៀវ. សង្កើរ. ធ្លេញ្ច ①酸っぱくて歯が

うく。②歯に刺激がびびるとき震えあがる。

※សង្កេតិវិធីសាច់ (ぶつけたりして) 少しし
びれる (←痛い程ではない)。

សង្កេតិ [saŋkɛ:t, saŋ-] (p. saŋketa, s.
saŋketa) (動) ①観察する。②観察して気付
く。認める。③考慮/検討する。④(パーリ語
の経を) 音調をつけて読む。(名) ①約束。契
約。②観察。③合図。信号。 ប្រៃសណីយ៍

សង្កេតិទៅ 私の観察したところによると。

※សង្កេតិការណ៍ 観察する。

△អ្នកសង្កេតិការណ៍ オブザーバー。

※សង្កេតិយើង (目で見て) 気がつく。

※សង្កេតិភារា ➔ស៊ីនសង្កេតិភារា 天
文台。

※សង្កេតិផាយ 星を観測する。

※សង្កេតិពិនិត្យ 視察する。

※សង្កេតិមើល 注意して見る。よく観察する。

※សង្កេតិរកបូក្ស ➔ហោរសង្កេតិរក
បូក្ស 占い師が吉日吉時を占う。

※សង្កេតិសង្កេត 詳細に調査する。

※គណៈបេសកកម្មសង្កេត 調査団。

※សេចក្តីសង្កេត 観察。意見。

※អ្នកសង្កេត 観察者。オブザーバー。

សង្កេតិកម្ម [saŋkɛ'ta'kam] (p. saŋketa +
kamma) (名) 合図をすること。

សង្កេតិការណ៍ [saŋkɛ'ta'ka:] (p. saŋketa +
kāraṇa, s. saŋketa) (名) 観察/検討すべき
事柄。

សង្កេតិភាព [saŋkɛ'ta'p'i'əp] (p. saŋketa +
bhāva, s. saŋketa) (名) 観察。検討。

សង្កេតិលក្ខណៈ [saŋkɛ'ta'lɛ'əkk'a'na?] (p.

saŋketa+lakkhaṇa) (名) 観察/検討の性質。

សង្កេតិវិធី [saŋkɛ'ta'vi't'i:] (p. saŋketa +
vidhi, s. saŋketa) (名) 観察/検討方法。

សង្កែ [saŋkɛ] (ok. saŋkɛ) (cf. t. ឥន្ទ្រៈ
sake:) (名) ①(木) シクンシ科ヨツパネカ
ズラ属シカクコンプレツム, Combretum
quadrangurale (S), ឥន្ទ្រៈ. シクンシ科ヨツ
パネカズラ属ヨツパネカズラ, Combretum
lacrifera (H). (←葉をタバコを巻くのに
使う。種子はとても苦く回虫などの虫下しに使
う)。②(バタンバン州の郡名)。

※សង្កែភ្នំ = ប្រលួបថ្កូវ. (木) ムラサ
キ科チシャノキ属, Ehretia laevis (S) (←
樹皮は薬になる)。

※ឈាមសង្កែ (植) モチノキ科モチノキ属,
Ilex thorelii (S)。

※ស្ទឹងសង្កែ (バタンバン州の川の名)。

សង្កោចន៍ [saŋkaoc'a'na?] = សង្កោចន៍

សង្កោចន៍ [saŋkaoc, saŋ-] (p. saŋkocana,
s. saŋkocana) = សង្កោចន៍. (名) ①皺。②
顔をしかめる/眉をひそめること。

សង្កោចន៍ភាព [saŋkaoc'a'na'p'i'əp] (p.
saŋkocana + bhāva, s. saŋkocana) (名) 顔
をしかめている/眉をひそめている様子。

សង្កោចន៍ការ [saŋkaoc'a'na'ka:] (p.
saŋkocana + ākāra, s. saŋkocana) (名) 顔を
しかめる/眉をひそめること。 ទទួល
ភ្ញៀវដោយសង្កោចន៍ការ 顔をしかめ
て/眉をひそめて客を迎える。

សង្កោប [saŋkaopa?] (p. saŋkopa) (名) 怒
り。

សង្ហាបការណ៍ [saṅkaopa'ka:] (p. saṅkopa +kāraṇa) (名) 怒りの原因。

សង្ហាបមូល [saṅkaopa'mu:l] (p. saṅkopa +mūla) (名) 怒りの元。

សង្រឹម [səŋkro:m] (s. saṅkrama) (名) 無念無想。

សង្រាន្តិ [səŋkra:n] (s. saṅkrānta) (ok. saṅkranta 也, saṅkrānta 也, saṅkrāntā 也) (名) = សង្រាន្តិ. 新年の儀式。

※ ត្រៃស៊ីសង្រាន្តិ ត្រៃស៊ី 的儀式とសង្រាន្តិ 的儀式 (←かつて王たちが集まった)。

※ ថ្ងៃសង្រាន្តិ 正月 (←3日あって, 第1日をថ្ងៃចូលឆ្នាំ, 第2日をពារកណ្តាល = ថ្ងៃខ្វាក់ = វ័នបត, 第3日をថ្ងៃទ្រៀងស័ក = ពារទ្រៀងស័ក と言い, この第3日に新しい年号になる)。

※ ពិធីសង្រាន្តិ 新年の儀式。

សង្រាន្តិ [səŋkra:n] (s. saṅkrānti) . = សង្រាន្តិ.

ស័ន្ទ្រ [saŋ] (p. saṅkha, s. śaṅkha) (ok. śaṅkha 也) (名) = ខ្សែស័ន្ទ្រ.

※ ខ្សែស័ន្ទ្រ = ស័ន្ទ្រ. (貝) ホラガイ. フジツガイ科マキガイ, Turbinelai rapa, ឃ្លប់ឆ័ងឃ្ល.

※ ត្រៃស័ន្ទ្រ 法螺貝 (←吹くための)。

※ ទឹកស័ន្ទ្រ ① 法螺貝に入れた聖水. ② → ទឹកក្លស័ន្ទ្រ (法螺貝に入れた聖水) (←即位式のときに王の頭にかける)。

※ ទឹកស័ន្ទ្រព្រះពុទ្ធមន្ត 聖水.

※ ផ្លុំស័ន្ទ្រ 法螺貝を吹く.

※ សារាយស័ន្ទ្រ = សារាយអំពៅ. (海草) テングサ.

សង្កក្ខិ [səŋk'a'kot, -kott'e', saŋ-] (p. saṅkha + kuṭṭhī < kuṭṭhin) (名) (王) = យង្គ័រយង្គ័រ.

សង្កតិធម៌ [səŋk'a'ta't'əə, saŋ-] (p. saṅkhata + s. dharma) (名) 有為法 (= 因縁によって生滅する一切の事物)。

សង្ករណ៍ [saŋk'a'ran] (?) (名) ① 建設資材. ② 基盤. 社会基盤. インフラストラクチャー.

សង្ការី [səŋk'a:ŋ] = សង្ការី. (សង្ការី 的が正式)。

សង្ការ [səŋk'a:] (p. saṅkhāra) (名) ① 生命. ② 身体. ③ 考え. ④ 飾り物. ⑤ 集めたもの. ⑥ 世の中の全ての存在物. ⑦ (→ ឧបាទានក្ខន្ធ 「心に執着をおこさせるもの」). ⑧ (→ បញ្ចក្ខន្ធ).

※ ឆ្មាយសង្ការ 死ぬ.

※ អស់សង្ការ 死ぬ.

សង្ការក្ខន្ធ [səŋk'a'rakk'an, saŋ-] (p. saṅkhāra + khandha) = សង្ការខន្ធ. (名) 行蘊 (= 意志的方法により存在を把握する方法. ខន្ធទាំងប្រាំ 「五蘊」の中の第4)。

សង្ការខន្ធ [səŋk'a'ra'k'an, saŋ-] = សង្ការក្ខន្ធ.

សង្ការទុក្ខ [səŋk'a'ra'tuk, saŋ-] (p. saṅkhāra + dukkha) (名) 行苦 (= この世に生を受けたが故の苦しみ)。

សង្ការធម៌ [səŋk'a'ra't'əə, saŋ-] (p. saṅkhāra + s. dharma) (名) ① 行法 (= 因縁によって形成されたもの). ② 自然の存在物.

សង្ការនិរោធិ [səŋk'a'ra'ni'rò:t, saŋ-] (p. saṅkhāra + nirodha) (名) 肉体の構成物と心

とを滅すること。

សង្ខារបច្ច័យ [səŋk'a'ra'pacc'ai, saŋ -] (p. saṅkhāra + paccaya) = សង្ខារប្បច្ច័យ. (名) 行因 (= បដិច្ចសមុប្បាទ 「縁起. 因縁」 のひとつで, これにより វិញ្ញាណ 「識」 が生じる). សង្ខារបដាន [səŋk'a'ra'pa'ti'əŋ, saŋ -] (p. saṅkhāra + padhāna) = សង្ខារប្បដាន. (形) 物質的な (← 「考え」 にも).

សង្ខារប្បច្ច័យ [səŋk'a'rappacc'ai, saŋ -] = សង្ខារបច្ច័យ.

សង្ខារប្បដាន [səŋk'a'rappa'ti'əŋ, saŋ -] = សង្ខារបដាន.

សង្ខារលោក [səŋk'a'ra'lò:k, saŋ -] (p. saṅkhāra + loka) (名) 全ての存在物の集合体としての世界. 物質界. (= ត្រៃលោក 「三界」, 即ち, សង្ខារលោក 「自然界」, សត្វលោក = សត្វលោក 「生物界」, ឱកាសលោក 「空間」 の三つの中のひとつ).

សង្ខាររូបកា [səŋk'a'ru'p'e'kk'a:, saŋ -] (p. saṅkhāra + upekkhā) (名) 行捨 (= 全てを捨て去り心の平静を保つこと).

សង្ខិត [səŋk'ət, saŋk'etta'] (p. saṅkhitta) (動) ① 要約する. 短く縮める. ② 怖じけ付く. (名) 要約. レジュメ.

※ រឿងសង្ខិត 短編小説.

សង្ខិតកថា [saŋk'ətta'ka't'a:] (p. saṅkhitta + kathā) (名) ① 短い演説. ② 要約.

សង្ខិតចិត្ត [saŋk'ətta'cət] (p. saṅkhitta + citta) (名) 怖じけ付いた心.

សង្ខិតន័យ [saŋk'ətta'nèi] (p. saṅkhitta + naya) (名) 内容の要約.

សង្ខិតបទ [saŋk'ətta'bot] (p. saṅkhitta + pada) (名) 要約.

សង្ខិតវណ្ណនា [saŋk'ətta'vəŋna:] (p. saṅkhitta + vaṇṇanā) (名) 要約. レジュメ.

សង្ខិតវាទ [saŋk'ətta'vi'ət] (p. saṅkhitta + vāda) (名) 概要.

សង្ខិញ [səŋk'oŋ] (動) ① 急がせる. せかせる. ② 迫る. じりじりと近づく. ③ しつこく入りこもうとする. គាត់សង្ខិញសុំរៀបការជាមួយនារីនោះ 彼はその娘に結婚してくれとせまった. សត្រូវសង្ខិញចូលមកជិត 敵が近くに迫る.

※ សង្ខិញឱ្យទាន់ការ ① せっついて間に合わせさせる. ② 急いで間に合わせる.

※ ទារសង្ខិញ 返せとせっつく.

※ សួរសង្ខិញ 質問して追い詰める.

សង្ខិត [səŋk'a'əc] (動) 怒って迫り来る. にじりよる.

សង្ខេប [səŋk'a'ep] (p. saṅkhepa) (名) 梗概. あらまし. 要約. 要点. 略 (歴). (動) 要約する.

※ សង្ខេបចំណុចសំខាន់ 要点をまとめる.

※ សង្ខេបមិនពន្យល់ទេ 説明を省略する.

※ ខ្លីសង្ខេប 簡潔な.

※ ដោយសង្ខេបទៅ 要約すると.

※ រឿងសង្ខេប 要旨をまとめる.

※ សេចក្តីសង្ខេប あらまし. 梗概. 要旨.

※ ហត្ថលេខាសង្ខេប イニシャルによる署名. 略署名. (署名した) イニシャル.

※ អក្សរអាទិសង្ខេប イニシャル (← 頭文字).

※**ສຸດທະສາຍ** 要録. 抄録. ダイジェスト.
 ※**ສຸດທະສາຍ** 要旨. ダイジェスト. 要旨.
ສາຍກຳ [səŋkə'pa'ka', saŋ-] (p. saṅkhepa+ka) (名) 要約を書く人.
ສາຍກຳທາ [səŋkə'pa'ka'ta, saŋ-] (p. saṅkhepa+kathā) (名) 要約. サマリー.
ສາຍກຳກຳ [səŋkə'pa'ka'm, saŋ-] (p. saṅkhepa+kamma) (名) 要約すること.
ສາຍກຳນາ [səŋkə'pa'nəi, saŋ-] (p. saṅkhepa+naya) (名) 略述した意味.
ສາຍກຳປາ [səŋkə'pa'pa, saŋ-] (p. saṅkhepa+pada) (名) 要約.
ສາຍກຳປາທິ [səŋkə'pa'pa'ti, saŋ-] (p. saṅkhepa+vattu) (名) 要約した話.
ສາຍກຳປິ [səŋkə'pe'ka, saŋ-] (p. saṅkhepa+ika<ika). (ສາຍກຳの女性形).
ສາຍກຳ [səŋkə'aop] (p. saṅkhepa) (名) 動揺.
ສາຍກຳກາ [səŋkə'aop'ka, saŋ-] (p. saṅkhepa+kāraṇa) (名) 動揺している事情 / 原因.
ສາຍກຳຕິ [səŋkə'aop'ti, saŋ-] (p. saṅkhepa+citta) (名) 動揺している心.
ສາຍກຳ [səŋkə'ya:] = ສາຍກຳ.
ສາຍກຳສາຍ [səŋkə'ya'sap] = ສາຍກຳສາຍ.
ສາຍກຳ [səŋkə'ət] (p. saṅgata, s. saṅgata) (形) ①時と場所にならなっている。②粘り気のある。
ສາຍກຳຕິ [səŋkə'ət'p'i'əp] (p. saṅgata +

bhāva, s. saṅgata) (名) ①固さ。②粘性。
ສາຍກຳ [səŋkə'ət'e, saŋ-] (p. saṅgati, s. saṅgati) (名) ①考えや意見が一致すること。②互いに尊敬し付き合うこと。③集まり。
ສາຍກຳຕິ [səŋkə'ət'e'p'i'əp, saŋ-] (p. saṅgati+bhāva, s. saṅgati) (名) 互いに考えや意見が一致している様子 / 状態。②互いに尊敬し付き合っている様子 / 状態。③集まっている様子。
ສາຍກຳສາຍ [səŋkə'ət'e'so:, saŋ-] (s. saṅgati +svara) (動) 合唱 / 合奏する。 *ກາຍ*. ສາຍກຳສາຍ 合唱. 合奏。
ສາຍກຳ [səŋkə'm, saŋkə:m] ㊤ [səŋkə'm] (p. saṅgama, s. saṅgama) (名) ①社会。②社交. 付き合い. 交際。㊥ [səŋkə:m] (エ) (< ສາຍກຳ). → ສາຍກຳສາຍ = ສາຍກຳສາຍ. ສາຍກຳສາຍ 社会に反抗する。 ສາຍກຳສາຍ 社会に奉仕する。 ສາຍກຳສາຍ 社会の変化に対応する。 ສາຍກຳສາຍ 社会的地位。
 ※ສາຍກຳສາຍ 民族の社会 / 国家 (=法が施行される場所)。
 ※ສາຍກຳສາຍ 人間社会。
 ※ສາຍກຳສາຍ 社会の屑 (←人間)。
 ※ສາຍກຳສາຍ 社会を改革する。
 ※ສາຍກຳສາຍ → ສາຍກຳສາຍ 社会科学。
 ※ສາຍກຳສາຍ 社会の法則. 社会習慣。
 ※ສາຍກຳສາຍ 社会問題。
 ※ສາຍກຳສາຍ 社会の利益. 公益。

*របប·សង្គម 社会制度。社会の仕組み／組織。
 *រោគ·សង្គម 性病。
 *វិទ្យាសាស្ត្រ·សង្គម 社会科学。
 *សង្គ្រោះ·សង្គម → កិច្ច·ការ·សង្គ្រោះ·សង្គម 社会福祉事業。
 *សិទ្ធិ·សង្គម 社会法 (droit social)。
 *សីលធម៌·សង្គម 社会道德。
 *សេដ្ឋកិច្ច·សង្គម 社会経済。
 សង្គមកិច្ច [səŋkəmmə'kæc, səŋkə'ə-] (p. saṅgama + kicca) (名) 社会活動／事業。社会福祉事業。
 *ក្រសួង·សង្គមកិច្ច 公共省。
 *ក្រសួង·សង្គមកិច្ច·និង·ការ·ងារ 社会福祉省。
 សង្គមដ្ឋាន [səŋkə'mə'ə't'a:n] (p. saṅgama + thāna) (名) = សង្គមមាល = សង្គមសភា = សង្គមសាលា。集合場。
 សង្គមនិយម [səŋkə'mni'yəm] (p. saṅgama + niyama, s. saṅgama) (名) 社会主義。
 *សង្គមនិយម·ប្រតិក្ស 现实的社会主义。
 *សង្គមនិយម·ប្រាកដនិយម 现实的社会主义。
 *សង្គមនិយម·មនោគតិ 空想的社会主义。
 *សង្គមនិយម·មនោគតិនិយម 理想的社会主义。
 *របប·សង្គមនិយម 社会主义体制。
 *លទ្ធិ·សង្គមនិយម 社会主义。
 *សហភាព·នៃ·សាធារណរដ្ឋ·សង្គមនិយម·សូវៀត ソビエト社会主义共和国連邦。
 សង្គមបាណកសត្វ [səŋkə'mə'ə'ba'na'ka'sat] (p. saṅgama + pāṇaka + s. sattva) (名) 社会生活をする昆虫 (= アリやハチなど)。

សង្គមភាព [səŋkə'mə'ə'p'i'əp] (p. saṅgama + bhāva, s. saṅgama) (名) ①社会性。②社交性。
 សង្គមមាត្រវិធី [səŋkə'mə'ə'mi'ətra'vi'ti:] (s. saṅgama + mātra + vidhi) (名) ソシオメトリー。社会測定法。
 សង្គមមាល [səŋkə'mə'ə'mi'ə] (s. saṅgama + māla) = សង្គមដ្ឋាន。
 សង្គមរាស្ត្រនិយម [səŋkə'mri'əhni'yəm] (s. saṅgama + rāṣṭra + niyama) (名) = គណបក្ស·សង្គមរាស្ត្រនិយម。人民社会主義同盟 (= サンクム。1955年にノロドム・シハヌク殿下が結成)。
 សង្គមវិជ្ជា [səŋkə'mə'ə'vicci'ə] (p. saṅgama + vijjā) (名) = សង្គមវិទ្យា。社会学。
 សង្គមវិទូ [səŋkə'mə'ə'vi'tu:] (p. saṅgama + vidū) (名) 社会学者。
 សង្គមវិទ្យា [səŋkə'mə'ə'vityi'ə] (s. saṅgama + vidyā) = សង្គមវិជ្ជា。
 សង្គមសភា [səŋkə'mə'ə'sa'p'i'ə] (p. saṅgama + sabhā, s. saṅgama) = សង្គមដ្ឋាន。
 សង្គមសាលា [səŋkə'mə'ə'sa'la:] (p. saṅgama + sālā, s. saṅgama + sālā) = សង្គមដ្ឋាន。
 សង្គមិក [səŋkə'muk] (p. saṅgama + ika) (名) ①会員。メンバー。団員。②株主。
 សង្គមិកសមាជិក [səŋkə'mi'ka'sa'ma'cu:k] (p. saṅgama + ika + samāja + ika) (名) 運営には参加しない会員／株主。
 សង្គមិ [səŋkə'mi:] (s. saṅgamī < saṅgamin)

(名) ①一致。同意。②和音。
សង្គមរាជ្យ [səŋkɛə'mi:məə'nò'ròm] (s.
saṃgami < saṃgamin + mano + rāmya) (名) 完
全な一致/同意。

សង្គមយុវជន [səŋkɛə'mi:] (s. saṃgama + iya)
(形) ①社交的な。②社会的な。

សង្គមភាព [səŋkɛə'mi:yəə'p'i'əp] (s.
saṃgama + iya + bhāva) (名) ①社交性。②社
会性。

សង្គមប្រតិបត្តិការ [səŋkɛə'mu'pa'ni:yəə'kam]
(p. saṅgama + upāniya + kamma) (名) ①社
会化。②共有化。

សង្គម [səŋkɛə'səi] = សង្គមិក

សង្គហៈ [səŋkɛə'ha'] (p. saṅgaha) (動)
(書) 互いに助け合う。(名) 救済。援助。
(モ) 集めたもの。 រដ្ឋសង្គហៈ 援助する。

សង្គហកម្ម [səŋkɛə'ha'kam] (p. saṅgaha +
kamma) (名) 救済/援助を行うこと。

សង្គហការណ៍ [səŋkɛə'ha'ka:] (p. saṅgaha +
kāraṇa) (名) 救済/援助の事情。

សង្គហគ្រឹះ [səŋkɛə'ha'kruih] (p. saṅgaha + s.
grha) (名) 貧民救済所。

សង្គហដ្ឋាន [səŋkɛə'hatt'a:n] (p. saṅgaha +
thāna) (名) 貧民救済院。

សង្គហធម៌ [səŋkɛə'ha't'əə] (p. saṅgaha + s.
dharma) (名) 救済。援助。

សង្គហបទ [səŋkɛə'ha'bot] (p. saṅgaha +
pada) (名) 選文集。

សង្គហភាព [səŋkɛə'ha'p'i'əp] (p. saṅgaha +
bhāva) (名) ①救済/援助をする気持ちのあ
ること。②救済/援助の様子。

សង្គហវត្ថុ [səŋkɛə'ha'vəətt'o'] (p. saṅgaha
+ vatthu) (名) 救済/援助の方法(←物を与
えること、やさしい言葉をかけること、手を貸
すこと、各人が平等であること、の4つがあ
る)。

សង្គហសមាគម [səŋkɛə'ha'sa'ma'kòm] (p.
saṅgaha + samāgama) (名) 相互性。

សង្គហិក [səŋkɛə'həi] (p. saṅgahī < saṅgahin <
saṅgaha + in) (名) 救う人。

សង្គហស្ស្ចាហកម្ម [səŋkɛə'hussa'ha'kam] (p.
saṅgaha + ussāha + kamma) (名) ①産業の集
中化。②コンビナート。

សង្គាយនា [səŋki'əy'əə'ni'ə] (p. saṅgāyana,
s. saṃgāyana) (名) = សង្គិកិ。①読経 (=
大勢の僧がそろって経を唱える)。②宗教会議
(←教義検討のための)。結集(←

បឋមសង្គាយនា「第1回結集=五百結集。仏
滅後3か月」。ទុតិយសង្គាយនា「第2回結集
=七百結集。仏滅後100年」。

តតិយសង្គាយនា「第三回結集=千人結集。
仏滅後218年」がある。③(ひとりの僧が
質問をし、他の僧が答える) 仏教教義問答。④
説法。

សង្គាហក [səŋki'əhə'] (p. saṅgāhaka) (名)
説法をする僧。②教義問答をする僧。③結集に
参加した僧。

សង្គាហករត្ថវ [səŋki'əha'katt'e:] (p.
saṅgāhaka + therā). = សង្គិកិករត្ថវ

សង្គាហកាថារ្យ [səŋki'əha'ka'ca:] (p.
saṅgāhaka + s. ācārya). = សង្គិកិកាថារ្យ

សង្គិកិនាដន៍ [səŋki'ta'ni'ət] (s. saṃgīta +

nāṭana < nāṭa) (名) オペラ。
 សង្ឃតិ [səŋkɪ'teˀ] (p. saṅgīti, s. saṃgīti) .
 = សង្ឃាយនា。
 សង្ឃតិក [səŋkɪ'tək, -te'kaˀ] (p. saṅgīti+ka)
 (名) 説法をする僧。
 សង្ឃតិកត្ថរ [səŋkɪ'te'katt'e:] (p. saṅgīti+
 thera) (名) = សង្ឃាហកត្ថរ. 僧に説法を
 する長老僧。
 សង្ឃតិកថា [səŋkɪ'te'ka't'a:] (p. saṅgīti+
 kathā, s. saṃgīti) (名) 説法 (←内容)。
 សង្ឃតិកាចារ្យ [səŋkɪ'te'ka'ca:] (s. saṃgīti+
 ka+ācārya) (名) = សង្ឃាហកាចារ្យ. 俗人
 に説法をする僧。
 សង្ឃតិការណ៍ [səŋkɪ'te'ka:] (p. saṅgīti+
 kāraṇa, s. saṃgīti) (名) 説法をする事情。
 សង្ឃតិកាល [səŋkɪ'te'ka:l] (p. saṅgīti+kāla,
 s. saṃgīti) (名) = សង្ឃតិសម័យ. 説法をす
 る時刻/時間。
 សង្ឃតិនិទាន [səŋkɪ'te'ni'ti'ən] (p. saṅgīti+
 nidāna, s. saṃgīti) (名) = សង្ឃតិប្រវត្តិ.
 仏教説話。
 សង្ឃតិប្រវត្តិ [səŋkɪ'te'prə'vət] (p. saṅgīti+
 ប្រវត្តិ, s. saṃgīti) . = សង្ឃតិនិទាន。
 សង្ឃតិសម័យ [səŋkɪ'te'sa'mai] (p. saṅgīti+
 samaya, s. saṃgīti) . = សង្ឃតិកាល。
 សង្ឃឹម [səŋkɪ:m] (cf. រតិម, សំរតិម) . =
 សំរតិម。
 សង្ឃៀត [səŋkɪ'ət] = សង្ឃៀតិ。
 សង្ឃឹម [səŋkɛ:m] (cf. សំរតិម) . =
 សំរតិម。
 *សង្ឃឹម·សង្ឃឹម = សំរតិម·សំរតិម。

សង្ឃ្រាជ [səŋkri'əc] (p. saṅgha+rāja, s.
 saṃgha) = សង្ឃ្រាជ. (名) 住職。
 លោក·ត្រូ·សង្ឃ្រាជ 住職。
 *សមេច·សង្ឃ្រាជ = សង្ឃ្រាជ. (→見出し
 語សង្ឃ្រាជ)。
 សង្ឃ្រាម [səŋkri'əm] (s. saṃgrāma) (ok.
 saṅgrāma 也) (名) ①戦争. ②軍. 軍勢。
 ធ្វើ·សង្ឃ្រាម 戦争をする。 កើត·សង្ឃ្រាម
 戦争がおこる。 ចាញ់·សង្ឃ្រាម 戦争に負
 ける。 ស្លាប់·កង·សង្ឃ្រាម 戦死する。
 រត់·គេច·ពី·សង្ឃ្រាម 戦争から逃れる。
 *សង្ឃ្រាម·កង·ស្រែក 内戦。
 *សង្ឃ្រាម·ត្នា·ឯង = ចម្បាំង·ត្នា·ឯង. 内戦。
 *សង្ឃ្រាម·ចល័ត 活発な戦い(?)。
 *សង្ឃ្រាម·ចិត្តវិជ្ជា 神経/心理戦。
 *សង្ឃ្រាម·ឈាម·ដាប 血まみれの戦い。
 *សង្ឃ្រាម·ដាប·ឈាម 血みどろの戦い。
 *សង្ឃ្រាម·ដោយ·ទ័ព·ព្រៃ ゲリラ戦。
 *សង្ឃ្រាម·ត្រជាក់ 冷戦。
 *សង្ឃ្រាម·បដិវត្តន៍ 革命戦争。
 *សង្ឃ្រាម·បរមណូ 核戦争。
 *សង្ឃ្រាម·ប៉ាក·កា 論争. 論戦。
 *សង្ឃ្រាម·ជះ 戦争が勃発する。
 *សង្ឃ្រាម·ថ្នក·បន្ទោរ 電撃戦。
 *សង្ឃ្រាម·រាំ·វៃ 消耗戦。
 *សង្ឃ្រាម·វិទ្ធស្សនា 破壊活動/テロ戦争。
 *សង្ឃ្រាម·សម 模擬戦闘。
 *សង្ឃ្រាម·អចល័ត 膠着状態の戦争。
 *លើយ·សង្ឃ្រាម = លើយ·សឹក. 捕虜。
 *គេជ·ដៃ·កង·សង្ឃ្រាម 戦功. 武勲。
 *បក្ស·ព័ន្ធ·ខាង·សង្ឃ្រាម 主戦派。

※**ប្រកាស**·**សង្គ្រាម** 宣戦布告する。

※**ប្រឆាំង**·**សង្គ្រាម** 戦争に反対する。

※**ជាក**·**សង្គ្រាម** 一時休戦する。

※**សឹក**·**សង្គ្រាម** 戦争。

※**សោធន**·**សង្គ្រាម** 傷夷軍人年金(?)。

※**ស្ងប់**·**សង្គ្រាម** 戦争がおさまる/しずまる。

សង្គ្រាមជ័យ [səŋkriːəmɛəˈcɛi] (s. samgrāma + jaya) (名) 戦勝。戦争に勝つこと。

សង្គ្រាមនិយម [səŋkriːəmniˈyòm] (s. samgrāma + niyama) (名) 軍国/武力主義。

សង្គ្រាមយោធា [səŋkriːəmɛəˈyòˈtʰiə] (s. samgrāma + p. yodhā < yodha) (名) 戦闘部隊。

សង្គ្រាមសាស្ត្រ [səŋkriːəmɛəˈsaːh] (s. samgrāma + sāstra) (名) 戦争学。

សង្គ្រាមសិរស្វ [səŋkriːəmɛəˈseː] (s. samgrāma + śiras) (名) ①前線部隊。②軍隊本部のあるところ。③主戦場。

សង្រឹត [səŋkrut] (動) 睨む。 **សង្រឹត**·**ចង់**·**ស៊ី**·**សាច់** ぐっと睨む。

សង្រួប [səŋkròp] (<ត្រប?) (動) (獲物を) 上からぱっとおさえる。 **ឆ្មា**·**សង្រួប**·**កណ្ត** ネコがネズミをぱっと押える。

សង្រ្គោះ [səŋkrəːh] (s. samgraha) (動) ①(病人/貧民/悩み/危険に陥った人を) 救う。救済/援助する。②(親が子の) 面倒を見る。③~の中に含まれる。(名) 救済。扶助。
ធម៌·**នេះ**·**សង្រ្គោះ**·**ចូល**·**ក្នុង**·**អភិធម្ម** この経は経蔵中にある。

※**សង្រ្គោះ**·**ជា**·**បន្ទាន់** 救急の。

Δវិធី·**សង្រ្គោះ**·**ជា**·**បន្ទាន់** 救急手当て法。

※**សង្រ្គោះ**·**សង្គម** →**កិច្ចការ**·**សង្រ្គោះ**·**សង្គម** 社会福祉事業。

※**កបាល**·**សង្រ្គោះ** 救助船。

※**កណ្តត**·**សង្រ្គោះ** 救命ボート。

※**កបូប**·**សង្រ្គោះ** = **ក្របូប**·**សង្រ្គោះ**。救急箱。

※**កិច្ច**·**សង្រ្គោះ** 救济。

※**ក្របូប**·**សង្រ្គោះ** = **កបូប**·**សង្រ្គោះ**。

※**ក្រវាត់**·**សង្រ្គោះ** 救命胴衣。

※**ជួយ**·**សង្រ្គោះ** → **ប្តី**·**ប្រពន្ធ**·**ត្រូវ**·**ជួយ**·**សង្រ្គោះ**·**ទៅ**·**វិញ**·**ទៅ**·**មក** 夫婦は互いに協力し扶助しなくてはならない。

※**ជួយ**·**សង្រ្គោះ**·(ជា)·**បន្ទាន់** 応急手当をする。

※**ពោធិ**·**សង្រ្គោះ** 救命パイ。

※**រថ**·**យន្ត**·**សង្រ្គោះ** = **រថ**·**ព្យាបាល**·**អាសន្ន** = **រថ**·**យន្ត**·**ព្យាបាល**。救急車。

※**ស្ថាន**·**សង្រ្គោះ** 救護所。

※**សង្រ្គោះ** [səŋkrəːh] (s. samgraha) (動) 相談/検討/議論する。

※**សង្រ្គោះ** [səŋ] (p. saṅgha, s. samgha) (名) ①僧。②僧団 (=サンガ)。③(僧4人以上の集まり)。(→**ត្រៃសរណៈ**「3つの頼りとするもの、三宝」)。

※**សង្រ្គោះ**·**បញ្ជា** → **សង្រ្គោះ**·**បញ្ជា**。

※**សង្រ្គោះ**·**បម្រើ** → **សង្រ្គោះ**·**បម្រើ**。

※**តម្រង់**·**សង្រ្គោះ** 僧 (←尊敬の対象としての)。

※**ជំនុំ**·**សង្រ្គោះ** 僧の修行場。

※**តូប**·**សង្រ្គោះ** 僧の小屋 (←ここで座禅をしたりする)。

※**ធនី**·**សង្រ្គោះ** 寺有地。

※ពាក្យសង្ឃពាក្យសត្យ 僧の言ったこと
は正しい言葉だ。

○ព្រះសង្ឃ = លោកសង្ឃ. 僧. ព្រះ
ពុទ្ធព្រះធម៌ព្រះសង្ឃ 仏法僧 (=三宝).
គុណព្រះពុទ្ធព្រះធម៌ព្រះសង្ឃ 仏法
僧 (=三宝) の徳/恵み.

※ព្រះសង្ឃវេទកិ 住職.

※ព្រះសង្ឃវេទ 住職.

※មន្ត្រីសង្ឃ 僧の高位者.

※លោកសង្ឃ = ព្រះសង្ឃ.

※វេរចន្តានសង្ឃ (儀式) (←僧に食事を
差し上げる).

※សម្ពេចសង្ឃ = សង្ឃរាជ. (→見出し語
សង្ឃរាជ).

※ស្តេចសង្ឃ (僧の称号) (→
សមណសក្តិ).

សង្ឃក [sɔŋk'ə:k] (動) 驚かす (←声をつかっ
て). となり付ける.

សង្ឃកតិកា [sɔŋk'ə'ka'te'ka:] (p. saṅgha +
katikā) (名) 僧の約束(?).

សង្ឃកម្ម [sɔŋk'ə'kam] (p. saṅgha + kamma)
(名) (4人以上の僧が布薩堂の中で行う宗
務).

សង្ឃករណីយកិច្ច [sɔŋk'ə'ka'ra'naiya'kəc]
(p. saṅgha + karaṇīya + kicca) (名) 僧の行
なわなければならぬ仕事. 僧の義務.

សង្ឃការី [sɔŋk'ə'ka'rəi, sɔŋk'rəi] (p.
saṅgha + kāri < kārin, s. saṅgha) (名) 僧関
係の仕事をする人.

※ក្រសួងសង្ឃការី 宗務局.

សង្ឃកិច្ច [sɔŋk'ə'kəc] (p. saṅgha + kicca)

(名) 僧の行う種々の仕事.

សង្ឃគណៈ [sɔŋk'ə'k'ə'na?] (p. saṅgha +
gana, s. saṅgha) (名) 仏教の派.

សង្ឃគតិទាន [sɔŋk'ə'k'ə'ta'ti'əŋ] (p.
saṅgha + gata + dāna, s. saṅgha) (名) ①僧
への寄進物. ②(僧個人ではなく)僧団への寄
進物.

សង្ឃតារវតិកា [sɔŋk'ə'ki'rə'və'ə'ta:] (p.
saṅgha + gāravatā) (名) 僧への尊敬.

សង្ឃគុណ [sɔŋk'ə'kun] (p. saṅgha + guṇa,
s. saṅgha) (名) 僧の徳/恩/よい行い.

សង្ឃដ [sɔŋk'ə'ət] (p. saṅghaṭṭa) (名)
(利害の、武力) 衝突.

※សាលាកិច្ចសង្ឃដ 権限裁判所 (←行政権と
司法権との争いを裁判する).

សង្ឃដកម្ម [sɔŋk'ə'ə'da'kam] (p. saṅghaṭṭa +
kamma) (名) 衝突.

សង្ឃដីកា [sɔŋk'ə'ə'dəika:] (s. saṅgha + ṭikā)
(名) ①僧の言葉. ②僧の知らせ/通知/告知.
③僧の身分証明書.

※មានសង្ឃដីកា (坊) 言う.

សង្ឃវត្ត [sɔŋk'ə'ə't'e:] (p. saṅgha + thera)
= សង្ឃវត្តវៈ. (名) 僧のグループの長老.

សង្ឃវត្តវៈ [sɔŋk'ə'ə't'er'ə'ə'] = សង្ឃវត្ត.

សង្ឃទាន [sɔŋk'ə'ə'ti'əŋ] (p. saṅgha + dāna,
s. saṅgha) (名) ①僧への寄進物. ②(僧個
人ではなく)僧団への寄進物.

សង្ឃទាសៈ [sɔŋk'ə'ə'ti'ə'sa?] (p. saṅgha +
dāsa, s. saṅgha) (名) 僧に仕える人.

សង្ឃទាសី [sɔŋk'ə'ə'ti'ə'səi] (p. saṅgha + dāsī,
s. saṅgha). (សង្ឃទាសៈ 的女性形).

សង្ឃទូតិ [sɔŋk'èə'tu:t] (p. saṅgha+dūta, s. saṅgha) (名) 僧の使い。僧の代理人。

សង្ឃនវរិក [sɔŋk'èə'nəə'v'ə', -vèə'ka'] (p. saṅgha+navaka, s. saṅgha) (名) 新参の僧。出家したばかりの僧。

សង្ឃនាយក [sɔŋk'èə'ni'əy'ə'] (p. saṅgha+nāyaka, s. saṅgha) (名) ①(州の僧団の長)。②(全国の僧の長) (→សមណសង្ឃ)。

សង្ឃបញ្ជា [sɔŋk'èə'boŋci'ə] (p. saṅgha+bhaṅga, s. saṅgha) (名) 僧の命令/言い付け。

សង្ឃបរិម្ម [sɔŋk'èə'bəmraə] (p. saṅgha+parimā, s. saṅgha) (名) 僧に仕える人。

សង្ឃបរិនាយក [sɔŋk'èə'pa're'ni'əy'ə'] (p. saṅgha+pari+nāyaka, s. saṅgha) (名) 僧の集団の長。

សង្ឃបរិហោគ [sɔŋk'èə'bo'ri'p'ò:k] (p. saṅgha+paribhoga, s. saṅgha) (名) = សង្ឃិកបរិហោគ。①僧の所有物を消費/使用すること。僧のみが使うことを許されているものを消費/使用すること。②僧団の所有物を消費/使用すること。

សង្ឃបារមាភ័ [sɔŋk'èə'pa'maok] (p. saṅgha+pāmokkha) (名) (各寺又は各州の僧団の長)。

សង្ឃបិតា [sɔŋk'èə'boida:] (p. saṅgha+pitā <pitā, s. saṅgha+pitā<pitṛ) (名) 僧の父とみなされている長老僧。

សង្ឃបូជាំ [sɔŋk'èə'bo'ci'ə] (p. saṅgha+pūjā, s. saṅgha) (名) 僧への捧げもの。

សង្ឃប្រកាស [sɔŋk'èə'pro'ka:h] (s. saṅgha

+prakāsa) (名) = សង្ឃរាជប្រកាស。僧の長の公告。僧王の公告。

សង្ឃប្រណាម [sɔŋk'èə'pro'na:m] (s. saṅgha+praṇāma) (名) 僧を拜すること。

សង្ឃភណ្ឌគារ [sɔŋk'èə'p'əndiraki'ə] (p. saṅgha+bhaṅḍa+agāra/āgāra) (名) 僧の倉庫。

សង្ឃភតិ [sɔŋk'èə'p'əət] (p. saṅgha+bhatta) (名) 僧の食物。

សង្ឃភាទ [sɔŋk'èə'p'è:t] (p. saṅgha+bheda, s. saṅgha) (名) 僧団を分裂させること (→អនន្តរិយកម្ម「無間業。仏教徒として最大の罪」)。

សង្ឃភាទកៈ [sɔŋk'èə'p'è'tèə'ka'] (p. saṅgha+bheda+ka, s. saṅgha) (名) 僧団を分裂させる僧。

សង្ឃមណ្ឌល [sɔŋk'èə'm'ənd'ə:l] (p. saṅgha+maṅḍala, s. saṅgha) (名) ①僧の集会。②ある地域の全ての僧。

សង្ឃមាមកៈ [sɔŋk'èə'mi'əmə'ka'] (p. saṅgha+māmaka) (名) 僧を尊敬する人。

សង្ឃមិកា [sɔŋk'èə'mi'əmi'ka:] (p. saṅgha+māmikā<māmaka)。(សង្ឃមាមកៈの女性形)。

សង្ឃវ [sɔŋk'əə] (名) (植) アカネ科カギカズラ属, Uncaria homomalla (S)。

សង្ឃវក្ខ [sɔŋk'èə'r'èə'] (p. saṅgha+rakkha) (名) = ព្រះបាទសង្ឃវក្ខ。第2副僧王 (= 僧王の左席)。

សង្ឃវតិ៖ [sɔŋk'èə'r'èə'ta'na'] (p. saṅgha+ratana) = សង្ឃវត្ត。

សង្ឃវត្ត [sɔŋk'èə'rɔət] (s. saṃgha+rātṇa)
= សង្ឃវត្ត. (名) = សង្ឃវត្តនៈ. 僧宝 (= 僧を宝にみなしたも。→ ត្រៃវិបស្សនា「三宝」).

សង្ឃវត្ត [sɔŋk'èə'rɔət] = សង្ឃវត្ត.

សង្ឃរា [sɔŋk'èə'rɪə] (ᑦ) → ព្យ្យាសង្ឃរា.

សង្ឃរាជ [sɔŋk'èə'rɪəc] (p. saṃgha+rāja, s. saṃgha) (名) = សម្មាសង្ឃរាជ = សម្មាសង្ឃសង្ឃរាជ = សម្មាសង្ឃសង្ឃរាជ. 僧王 (= 僧の最高位で, មហានិកាយ 与 ធម្មយុត្តិ 的兩派に夫々ひとりい る).

សង្ឃរាជដីកា [sɔŋk'èə'rɪəcèə'daika:] (s. saṃgha+rāja+ṭikā) (名) 僧王の公文書.

សង្ឃរាជប្រកាស [sɔŋk'èə'rɪəcèə'prɔ'ka:h] (s. saṃgha+rāja+prakāsa). = សង្ឃប្រកាស.

សង្ឃរាជី [sɔŋk'èə'rɪəciə] (p. saṃgha+rājā). = សង្ឃរាជ.

សង្ឃរាជី [sɔŋk'èə'rɪəci:] (p. saṃgha+rājī) (名) 僧の不和/仲たがひ.

សង្ឃវិញ្ញា [sɔŋk'èə'v'ɔŋ] (p. saṃgha+vaṃsa, s. saṃgha+vaṃsā) (名) = ព្រះបាទសង្ឃវិញ្ញា. 第1 副僧王 (= 僧王の右席).

សង្ឃសភា [sɔŋk'èə'sa'p'ɪə] (p. saṃgha+sabhā, s. saṃgha) (名) 宗教会議(?).

សង្ឃសម្មា [sɔŋk'èə'samma'te'] (p. saṃgha+sammati) (名) 僧の間の約束(?).

សង្ឃសាមគ្គី [sɔŋk'èə'sa'makki:] (p. saṃgha+sāmaggī) (名) 僧団の団結.

សង្ឃ [sɔŋk'ɪə] (名) (木) (← 実は甘酸 ばくて食べられる).

សង្ឃដំ [sɔŋk'dəi, sɔŋk'ɪədəi] (p. saṃghāṭṭi) (名) 大衣 (= 正装衣. 托鉢の時に着る。→ ត្រៃវិបស្សនា「僧の三衣」, អង្គបរិក្ខារ「八物. 僧が私有を許されている8種の物」).

សង្ឃាណត្តិ [sɔŋk'ɪənatte'] (p. saṃgha+āṇatti) (名) 僧の命令/言い付け.

សង្ឃាត [sɔŋk'ɪət] (p. saṃghāta, s. saṃghāta) (名) ①グループ. 群. ② = សង្ឃាតនរក.

※ នាវាសង្ឃាត (2 隻並べて縛った舟).

សង្ឃាតនរក [sɔŋk'ɪrətə'nə'r'və'] (p. saṃghāta+naraka, s. saṃghāta) (名) = សង្ឃាត. 衆合地獄 (= 八大地獄の1. 岩に押し潰される).

សង្ឃាតនាវា [sɔŋk'ɪrətə'ni'əviə] (p. saṃghāta+nāvā, s. saṃghāta) (名) 2 隻並べて縛った舟.

សង្ឃាទិសស [sɔŋk'ɪrətɪ'sè:h] (p. saṃgha+ādi+sesa) (名) 僧残罪 (= 僧の破戒罪でその重大さがបាណិកに次ぐ罪. 1 3 種あり, 僧の権利を一定期間剥奪される).

សង្ឃានុស្សតិ [sɔŋk'ɪənussa'te'] (p. saṃgha+anussati) (名) 僧の恩を想うこと.

សង្ឃាវាស [sɔŋk'ɪvə:h] (p. saṃgha+āvāsa, s. saṃgha) (名) ①僧の居住区. ②僧の住居 (= 寺).

សង្ឃិក [sɔŋk'uk] (p. saṃghika) (形) 僧/僧団の所有の.

សង្ឃិកបរិភោគ [sɔŋk'ɪka'pə'rɪ'p'ò:k] (p. saṃghika+paribhoga). = សង្ឃិកបរិភោគ.

សង្ឃិកភណ្ណ [sɔŋk'ɪka'p'vən] (p. saṃghika+

bhaṇḍa) (名) = សង្ឃិកវត្តិ. 僧/僧団の所有物.

សង្ឃិកវត្តិ [səŋk'i'ka'vətt'o'] (p. saṅghika + vatthu). = សង្ឃិកភណ្ឌ.

សង្ឃិក [səŋk'uk] (p. saṅghika) (名) (坊さんへの寄進物を入れる籠) (←脚がある).

② (悪疫などが流行ったときに精霊への供え物を入れる容器).

សង្ឃឹម [səŋk'uim] (動) 期待する. 希望をもつ. (名) 期待. 希望. គ្មានសង្ឃឹម. 希望がない. 絶望的だ. ក៏សង្ឃឹមទៀយ. 期待しちゃだめよ.

※សង្ឃឹមខ្សឹម 小さな希望を抱く.

※សង្ឃឹមវត្តិស្រែង ①前世の善業の報いのみを頼りにする. ②前に得た経験/知識だけに頼る.

※សង្ឃឹមទុក 予期する.

※សង្ឃឹមងាយ → សង្ឃឹមមេយ. សង្ឃឹមងាយ.

※សង្ឃឹមងាយលើមេយ 空中楼閣を築く. ដូចជាសង្ឃឹមមេយ. សង្ឃឹមងាយ 空や星を望むようなものだ (=無駄).

※សង្ឃឹមមេយ. សង្ឃឹមងាយ 空や星を欲しがる (=不可能なことを望む).

※សង្ឃឹមលើ ~ ~に期待する.

※ពិតសង្ឃឹម 希望がなくなる.

※ជំនុំសង្ឃឹម → អស់ជំនុំសង្ឃឹម 望み/見込みがない. 絶望的だ.

○សេចក្តីសង្ឃឹម = ក៏សង្ឃឹម. 希望. 期待. ខុសពីសេចក្តីសង្ឃឹម 期待が外れる. ឆ្ងាយគបសេចក្តីសង្ឃឹម 期待にこたえる.

※អស់សង្ឃឹម 希望がなくなる. 望みが絶える. 絶望/がっかり/がっかりする.

○ភិតសង្ឃឹម 期待しない. ជោគជ័យ. ភិតសង្ឃឹម まくれの勝利. ដោយភិតសង្ឃឹម まくれで.

សង្ឃិដសព្វ [səŋk'utt'a'sap] (p. saṅghuṭṭha + s. śabda) (名) 大きい音/騒音.

សង្ឃិត [səŋk'ut] (名) = វល្លិសង្ឃិត. パンレイシ科タマツナギ属コーチモクタマツナギ, Desmos cochinchinensis (S).

សង្ឃិបដាក [səŋk'u'patt'a:] (p. saṅgha + upaṭṭhāka) (名) 僧に仕える人.

សង្ឃិបដាយិកា [səŋk'u'patt'a'yika:] (p. saṅgha + upaṭṭhāyikā < upaṭṭhāka). (សង្ឃិបដាកの女性形).

សង្ឃិរាជ [səŋk'ri:əc] = សង្ឃិរាជ.

សង្ឃិមត្រ [səŋk'i'maet] = សង្ឃិមត្រ.

សង្ឃិវ [səŋkro:v] (エ) → សំបូស. សង្ឃិវ.

សង្ឃិប [səŋkru'op] (エ) (< រូប). ① → សង្ឃិប. សង្ឃិម. ② → សង្ឃិម. សង្ឃិប = សង្ឃិប. សង្ឃិម.

សង្ឃិប. សង្ឃិម [səŋkru'op səŋkru'om] (< រូប. រួម) (動) = សង្ឃិម. សង្ឃិប. ① 伸直りさせる. ② 団結させる.

សង្ឃិម [səŋkru'om] (< រួម) (動) ① 注意/自制する (←悪い考えが心の中に起こらないよう). 悪事と接触しない. 五感/精神を集中してひとつのことを考える. ② 抑制防止する.

(エ) → សង្ឃិប. សង្ឃិម.

※សង្ឃិមចិត្ត (怒りもせず悪口も言わず) 心静かに真面目にいる.

※*सज्जिभ・सज्जिप* = *सज्जिप・सज्जिभ*.
 ※*सज्जिभ・सज्जिय* 心身を平静に保つ。
सज्जि [səŋgɐ:ŋ] (動) 悲しむ。悲しんで泣く。悲しみでやせ細る。
 ※*सज्जि*・*त्ति* 愁苦に憔悴する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* ①嘆き悲しむ。ひとりぼっちで悲しい。ぼんやりしている。思いわずらう。(心が)とても悲しい/苦しい。②憔悴/衰弱する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 嘆き悲しむ。悲嘆にくれる。
सज्जि [səŋgæk] (<*सज्जि*) (名) (トウを編んだもの) (←この上に箒などをのせ、天秤棒でかつぐ)。②(物などを入れて下げておくための箒)。③(トウなどを粗目に編んだもの)。
 ※*सज्जि*・*कपाल* トウで編んだ枕(?)。
 ※*सज्जि*・*दा*・*सज्जि* *दा*敷き。
 ※*का*・*सज्जि* ①*सज्जि*をつくる/編む。
 ②=*सज्जि*・*का*・*सज्जि*。(遊び) (←日本の「セッセセー」に似ている)。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* (植)フトモモ科フトモモ属
*ज्या*フトモモ, *सज्जि*。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 精霊への供え物を*सज्जि*に入れて供える。
 ※*सज्जि*・*सज्जि*・*सज्जि* (バックバンドのある)サンダル。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 吊り橋。
सज्जि [səŋgɐi] (エ)→*सज्जि*・*सज्जि*。
सज्जि [səŋgɐ:, səŋ-] (ps. *samvara*) = *सज्जि*。(名) 自制すること。慎重に悪を避けること。

सज्जि [səŋgɐ'ra'kam] (p. *samvara* + *kamma*) (名) 慎重。周到的な用意。用心深さ。
सज्जि [səŋgɐ'ra'sot] (p. *samvara* + *suddha*, s. *suddha*) = *सज्जि*。(名) 慎重/用心/自制の純粹さ。
सज्जि [səŋgɐ:t] (動) 一生懸命努力する。苦勞して～する。せつせと/まめに/勤勉に～する。専念する。(cf. *सज्जि*・*सज्जि*・*सज्जि*「せつせとよく書く」。*सज्जि*・*सज्जि*「下手だけど念入りに書く」。*सज्जि*は自分をよくするため。ないものを求めて。*सज्जि*は生まれつきも可)。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 努力する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 懸命に/努力して勉強する。
 ②・*सज्जि*・*सज्जि* 努力して勉強する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* = *सज्जि*・*सज्जि*。絶えず勤勉で真面目な。一心不乱に。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* = *सज्जि*・*सज्जि*。
सज्जि [səŋgɐ:] (ok. *sañvār*, *saṃvār*) (名) 飾り肩布 (=王族の肩から斜めに掛ける宝石や金を連ねた飾り)。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* (肩から斜めに掛ける装飾用の布)。
सज्जि [səŋgɐ:h, səŋ-] (ps. *samvāsa*) = *सज्जि*。(名) ①同棲。同居。②性交。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* ①同棲する。②夫婦として同居する。③(上品)性交する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* ①自分を事実よりより高い位の僧であると偽る。②ある僧と共に住んでいると偽る。③こっそりと性交する。
 ※*सज्जि*・*सज्जि* 夫婦が同居している所。

សង្ឃឹត [səŋvət] (<ស្ងឹត) (形) ①固くて噛み切れない(肉)。②しなびた(乳房、葉)。(名) ①固くて噛み切れないもの。②しなびたもの。(cf. ស្ងឹតは普通。これは下品。怒っている感じ)。

※ពោះ・សង្ឃឹត やせた人の腹。肉付きのない腹。
※ស្គម・សង្ឃឹត 骨と皮ばかりにやせた(←骨と皮がかくっついている)。

សង្ឃិល [səŋvəl] (形) ほっそりとして可愛い / 美しい。

※សង្ឃិល・១ (១ = វិល) とともសង្ឃិល。
※សំគម・សង្ឃិល 弱々しい。貧相な。

សរឡើន [səŋvriən] (<ស្រឡើន) (cf. t. សឺងឃើន : saŋwian) (名) 闘鶏場。闘技場。

※សរឡើន・មាន 闘鶏場。

សរឡើត [səŋvè:k, saŋ-] (ps. saŋvega) (ok. 地名) = សំរេត。 (動) 偲ぶ。懐しく思い出して少し悲しい / 寂しい。(←深くしみじみと偲ぶ。そうして自分を哀れに思う。ある程度永くたってから)。(名) ①悲しいこと。②偲ぶ気持ち。

※សរឡើត・ចិត្ត 胸が一杯になる。

※គួរ・ឲ្យ・សរឡើត いたましい。

សរឡើតសញ្ញា [saŋvè:kəə'saŋŋa:] (p. saŋvega + saññā) (名) 感嘆符 (=「!」)。驚きや痛みを表す)。

សរឡើង [səŋvæŋ] (<ស្រឡើង) (名) ①遠方。かなた。②ずっと昔。

※ដាច់・សរឡើង ①はるか / 無限のかなたの。

②人里遠く離れた。ឆ្ងាយដាច់សរឡើង 是るか地平線の彼方。 ដាច់សរឡើងពី。

ផ្សារ 市場から遠い。

សរឡើយ [səŋvəoi] (<ស្រឡើយ) (ok. sañvey, saññvey, sañvey) (名) 神への供え物。

សង្ឃឹក្រឹត [səŋskrət] = សំស្រឹត。

សង្ឃឹយ [səŋsai] (p. saṃsaya, s. saṃsaya) (動) 疑う。～ではないかと思う。(名) 疑い。

※សង្ឃឹយ・លើ～ ～について疑う。

※គួរ・(ឲ្យ)・សង្ឃឹយ 疑わしい。怪しい。

※ត្រូវ? គេ・សង្ឃឹយ 疑われる。容疑を受ける。

※មន្តិល・សង្ឃឹយ ①疑う。②疑念。

○សេចក្តី・សង្ឃឹយ 疑念。ស្នាក់ស្នាមដាច់ទំនាំឲ្យមានសេចក្តីសង្ឃឹយ 疑いを持たせる(死体の)傷。

※កណ្តាទយ្យសង្ឃឹយ 疑わしい債権。

សង្ឃឹយនិយម [səŋsaini'yòm] (p. saṃsaya + niyama, s. saṃsaya) (名) 懷疑論。

សង្ឃឹរ [səŋsa:] (ps. saṃsāra) (ok. 人名) = សំសារ = សំសារៈ。(名) ①恋人。フィアンセ。(←女)。②輪廻転生。

※គូសង្ឃឹរ 恋人。フィアンセ。(←相手もベアも可)。 បណ្តើរគូសង្ឃឹរ 恋人と並んで歩く。

សង្ឃឹរចក្រ [səŋsa'ra'ca'] (s. saṃsāra + cakra) (名) 輪廻転生。

សង្ឃឹរទុក្ខ [səŋsa'ra'tuk] (p. saṃsāra + dukkha) (名) 輪廻による苦しみ。

សង្ឃឹរទោស [səŋsa'ra'tò:h] (p. saṃsāra + dosa, s. doṣa) (名) 罰としての輪廻。

សង្ឃឹរព័ន្ធនី [səŋsa'ra'pəən] (ps. saṃsāra + bandhana) (名) 輪廻の縛め。紐で縛られてい

るかのように輪廻を繰り返すこと。

សង្ខារភព [soṅsa'ra'p'òp] (ps. saṃsāra + bhava) (名) 輪廻を繰り返す世界。

សង្ខារភយ [soṅsa'ra'p'èi] (ps. saṃsāra + bhaya) (名) 輪廻に対する恐れ。

សង្ខាររោក្ខ [soṅsa'ra'mò:k] (p. saṃsāra + mokkha) (名) = សង្ខារវិរោក្ខ。輪廻から脱すること。

សង្ខារលោក [soṅsa'ra'lò:k] (ps. saṃsāra + loka) (名) 輪廻を繰り返す世界。

សង្ខារវដ្ត [soṅsa'ra'vɔət] (p. saṃsāra + vaṭṭa) (名) 輪廻転生を果てしなく続けること。

សង្ខារវិរោក្ខ [soṅsa'ra'vi'mò:k] (p. saṃsāra + vimokkha) . = សង្ខាររោក្ខ。

សង្ខារសមុទ្រ [soṅsa'ra'sa'mot] (p. saṃsāra + samudda) (名) = សង្ខារសាគរ。海のように果てしなく続く輪廻。

សង្ខារសាគរ [soṅsa'ra'sa'kò:] (ps. saṃsāra + sāgara) . = សង្ខារសមុទ្រ。

សង្ខារ [soṅha:] (s. saṃhāra) (動) 気持ちを～へ導く。予感させる。虫の知らせを与える。

※ទេវតា・សង្ខារ 神が導く。神の思し召して～なる。

※ទេវតា・សង្ខារ・ឲ្យយល់ 神が虫の知らせで／その力で理解させる。

សង្ខារណ៍ [soṅha:] (s. saṃhāraṇa) (名) 予感。虫の知らせ。気持ち／心を導くこと。

※សង្ខារណ៍・ចិត្ត ①思い到る。②気がする。

※ភិក្ខុ・សង្ខារណ៍ 虫が知らせる。予感がする。

សង្ខារ [soṅha:] (cf. ហ៊ីហារ) (ok. saṃhār :

人名) (形) エレガント／優雅／上品／シック／ファッションナブル／粋／スマートな。洒落た。
ប្លក់ពាសង្ខារ さっそうとした態度／様子。

រដ្ឋីរសង្ខារ 堂々と胸を張って歩く。

※សង្ខារភស្តី → សង្ខារភស្តី。

※អ្នកសង្ខារប្លក់ឡើង 気取り屋。

សង្ខារ [soṅha:] (ps. saṃhāra) (ok. saṃhāra) (名) ①玉璽。②導き。③短縮。③

破壊。⑤捨てること。(動) ①殺す。②破壊する。③捨てる。

※សង្ខារជីវិត 殺す。

※ព្រះសង្ខារ (王) 押印する。

សង្ខារភស្តី [soṅha'ri'əsəi] (សង្ខារ + p. rāsi, s. rāsi) (名) 優美。優雅。

សង្ខារវិម [soṅha'rɔm] (p. saṃhārima) = សំហារវិម。(形) 動かすことのできる(品物)。動(産)。(名) = សង្ខារវិមភណ្ណ。

※គ្រឿងសង្ខារវិម 家具。

※មូលធនសង្ខារវិម 有形資産。

※ភណ្ណាទានភណ្ណិកសង្ខារវិម 動産担保のローン。

សង្ខារវិមកម្ម [saṅha'ri'mèə'kam] (p.

saṃhārima + kamma) (名) (不動産の) 動産化。

※រដ្ឋីសង្ខារវិមកម្ម 動産であると宣言する。

សង្ខារវិមចលនវត្ថុ [saṅha'ri'mèə'ca'la'na'vɔətt'o'] (p. saṃhārima + calana + vatthu) (名) =

សំហារវិមចលនវត្ថុ。 = សង្ខារវិមភណ្ណ。

សង្ខារវិមទ្រព្យ [soṅha'ri'mèə'trɔəp] (p.

saṃhārima + s. dravya) (名) 動産。家具。

(←現金、宝石は入れない)。

សង្ហារិមភណ្ណ [saṅgha'ri'mèə'p'əən] (p. saṃhārima + bhaṇḍa) (名) = សង្ហារិម = សង្ហារិមចលនវត្ថុ = សំហារិមចលនវត្ថុ = សង្ហារិមវត្ថុ. 動産.

សង្ហារិមវត្ថុ [saṅgha'ri'mèə'vəətt'o'] (p. saṃhārima + vatthu). = សង្ហារិមភណ្ណ. សង្ហិន [saŋ'əən] (エ) (<អន). → កេរ្តិ៍. សង្ហិនៈ ១. សង្ហិនៈ ២.

សង្ហារ [saŋ'a:] (名) = ស្រមោចៈសង្ហារ. *កិច្ចសង្ហារបញ្ជា けんかをしようにけしかける.

*ស្រមោចៈសង្ហារ = សង្ហារ. (アリ) Lobopelta assamensis, 小蛇と黒い (←小さいが強い針を持ち黒くて腰がくびれている.

ស្រមោចៈខាំ だがសង្ហារទិច という).

សច្ចិគិកៈ [sa'cetta'ka'] (ps. sacittaka) (形) ①偽の. ②偽善的な. ネコをかぶっている.

សច្ចិគិកកម្ម [sa'cetta'ka'kam] (p. sacittaka + kamma) (名) ①偽まん行為. ②偽善行為.

សច្ចិគិកទោស [sa'cetta'ka'tò:h] (p. sacittaka + dosa, s. doṣa) (名) ①偽まん行為の罪. ②偽善の罪.

សច្ចិគិកាបត្តិ [sa'cetta'ka'bat] (p. sacittaka + āpatti) (名) 偽まん/偽善行為を行った僧の罪.

សច្ច [sac] = សច្ចៈ.

សច្ចៈ [sacca'] (p. sacca) = សច្ច. (名) ①真正. 真実. 誠実. 約束を守ること. 正直. ②誓い. ③涅槃. ④真言 (= 言を正しくしいい加減なことを言わないこと. → ទសុប្បនិម្មិត [十波羅蜜]). (形) ①確か/確実な. ②真実の.

ដោយសច្ចៈ 誠実に. *កានសច្ចៈ 正直を守る. *ពាក្យសច្ចៈ = ពាក្យសច្ចៈ = ពាក្យសត្យ. 真実の言. 誠実な言葉.

*មានសច្ចៈ 正直である.

សច្ចការ [sacca'ka:] (p. sacca + kāra) (名) = សច្ចាប័ន = សត្យាក្រឹត្យ = សត្យាប័ន. ① 真実を言うこと. ②誠実/正直に暮すこと. ③ 互いに心からの約束をすること. ④批准. 承認. 認可.

សច្ចការិនី [sacca'ka're'ni:] (p. sacca + kārinī <kārin). (សច្ចការីនីの女性形).

សច្ចការី [sacca'ka'rəi] (p. sacca + kāri <kārin) (名) 誠実/正直な人.

សច្ចកាល [sacca'ka:l] (p. sacca + kāla) (名) 真実を言うべき時.

សច្ចកិរិយា [sacca'ke're'ya:] (p. sacca + kiriyā) (名) ①誠実な行い. ②誓うこと. 誓いを立てること.

សច្ចញ្ញាណ [sacca'ñṇi'ən] (p. sacca + ñāṇa) (名) 真実を知る知恵/能力. 諳智.

សច្ចនិយម [sacca'ni'yəm] (p. sacca + niyama). = ស្រាវជនិយម.

សច្ចបាណ [sacca'ba:n] (p. sacca + pāna) (名) 聖水をのんで誓うこと.

សច្ចបារមី [sacca'ba're'ə'məi] (p. sacca + pāramī) (名) 正直の力.

សច្ចប្បណិធាន [saccappa'ne't'i'ən] (p. sacca + paṇidhāna). = សច្ចប្រណិធាន.

សច្ចភាព [sacca'p'i'əp] (p. sacca + bhāva) (名) 真実性. 誠実.

सुच्चा [sacca'vi'āca:] (p. sacca + vācā)

(名) ① 真実の語。② 誓いの言葉。

सुच्चादिनी [sacca'virāṭi'ni:] (p. sacca + vādinī

<vādin). (सुच्चादिの女性形)。

सुच्चादि [sacca'virāṭi:] (p. sacca + vādī <

vādin) (名) 常に真実を言う人。

सुच्चासिलभाव [sacca'sōila'p'i'ap] (p. sacca

+sīla + bhāva) (名) ① 真実性。真正性。② 誠実。

सुच्चा [sacca:] (p. sacca) (動) = सुच्चा।

誓う。宣誓する。誓いをたてる。

※ सुच्चा・ब्रह्मिणां → सुच्चाब्रह्मिणां。

सुच्चादिष्ठा [sacca'titt'a'n] (p. sacca +

adhiṭṭhāna) (名) = सुच्चादिष्ठा। ① 正直であろうと誓うこと。② 正直であろうという誓い。

सुच्चासमति [sacca'nu'mat] (p. sacca +

anumata)。 = सुच्चासमति。

सुच्चासमति [sacca'nu'mat, -mē'ā'te'] (p. sacca + anumati) (名) = सुच्चासमति。正式に認めること。承認。批准。認可。

※ ॐ・सुच्चासमति 承認/批准する。

सुच्चासुरक [sacca'nu'rē'ā'] (p. sacca + s.

anurakṣ) (名) = सुच्चासुरक。誓い/真実の語を守るもの。

सुच्चाबन्ध [sacca'ban] (p. sacca + āpanna)。

= सुच्चाबन्ध = सुच्चाकार。

※ ॐ・सुच्चाबन्ध 認可/承認/批准する。

निश्चित・ॐ・सुच्चाबन्ध 批准書。

सुच्चाब्रह्मिणां [sacca'pra'ne'ti'ān] (p.

sacca + s. praṇidhāna) (名) =

सुच्चाब्रह्मिणां。忠誠の誓い (← 軍人や官吏の就任時の宣誓。聖水を飲む)。

※ कर्म・सुच्चाब्रह्मिणां 誓いをたてる。

※ ॐ・सुच्चाब्रह्मिणां 忠誠の誓いを立てる。

सुच्चाविकारण [sacca'vi'ka:] (p. sacca +

vikaraṇa < vikaroti) (名) 真実を言うこと。告白。自白。

सुच्छ [saccaṅ] (p. saccaṅ < sacca) (名) ①

瞑想。座禅。② 真実。③ 正直。(形) ① 真実の。正直な。② 確かな。

※ कर्म・सुच्छ 絶対悪いことをしない。

※ ॐ・सुच्छ ① ひとりで座禅を組む。行をする。

② 真実を守る/行う。

※ ॐ・सुच्छ = ॐ・सुच्छ = ॐ・सुच्छ。

真実の言。誠実な言葉。

※ ॐ・सुच्छ 正直な人。

※ ॐ・सुच्छ 修行者。

सुच्छ [sacc'an] (p. sa + chanda) (形) ① 自

己の行為に満足している。② 自己をコントロールしている。

सुच्छा [sacc'anti'ā] (p. sa + chanda <

chanda)。 (सुच्छの女性形)。

सुच्छिकिरिया [sacc'e'ke're'ya:] (p. sacchi +

kiriya) (名) ① 確認すること。② 清く正しい行い。③ 清く正しく行動すること。

सुद्ध [sa'c'ān] (ps. sa + jana) (名) =

सुद्ध。親族。

सुद्धा [sa'c'ān] (ps. sa + jāti) (形) 同系/

同種の(植物。動物)。(名) 同系/同種の物。

सुद्धाकः [sa'c'āte'ka'] (ps. sa + jāti + ka)

(形) 生来の。

សជាតិភាព [sa'ci'ate'ka'p'i'əp] (ps. sa + jāti + ka + bhāva) (名) 生来のものであること。

សជាតិភាព [sa'ci'ətp'i'p] (ps. sa + jāti + bhāva) (名) 同系。同種。

សដី [sa'ci:] (?)。= សាដី。

សជីព [sa'ci:p] (p. sajjīva) (名) 王の側近く
に仕える人。

សជីវកម្ម [sa'ci'v'əə'kam] (p. sajjīva + kamma) (名) 組合。会社。(?)。

សជ្ជកម្ម [sacc'əə'kam] (p. sajjha + kamma) (名) 附着/接着/粘着/癒着すること。

※កិច្ចសន្យាសជ្ជកម្ម 同意契約。

សជ្ជព្រឹក្ស [sacc'əə'p'ruk] (p. sajjha + s. vṛkṣa) = សាលព្រឹក្ស。

សជ្ជភាព [sacc'əə'p'i'əp] (p. sajjha + bhāva) (名) 附着。接着。粘着。癒着。(←状態)。

សជ្ជក [sacc'uk] (p. sajjha + ika) (形) ①癒着している。②粘着する。(名) 会員。党員。

សជ្ជិត [sacc'ut] (p. sajjita) (形) 粘着性の。

សជ្ជិតភាព [sacc'i'ta'p'i'əp] (p. sajjita + bhāva) (名) ①粘着性。②癒着。

សជ្ជ [sacc'əə'] (p. sajjha) (名) = សជ្ជ。
銀。

សជ្ជការ [sacc'əə'ka:] (p. sajjha + kāra) = សជ្ជការ = សជ្ជការី。
= សជ្ជការ = សជ្ជការី。

សជ្ជការីកា [sacc'əə'ka're'ka:] (p. sajjha + kārikā < kāraka)。(សជ្ជការីの女性形)。

សជ្ជការីនី [sacc'əə'ka're'ni:] (p. sajjha + kārinī < kārin)。(សជ្ជការីの女性形)。

សជ្ជការី [sacc'əə'ka'rəi] (p. sajjha + kāri < kārin) (名) = សជ្ជការ = សជ្ជការ =

សជ្ជការី。①銀を作る職人。②銀器職人。銀細工師。

សជ្ជតិករ [sacc'əə'tte'ko:] (សជ្ជតិក: の俗?) (形) 正味の(重量。コスト)。

សជ្ជតិក: [sacc'əə'tte'ka'] (p. sajjha + antika) (形) ①内在する。②正味の(重量。コスト)。

※ដើម្បីសជ្ជតិក: ①(貨幣の)真正価値。

②原価。材料費。

សជ្ជតណ្ហ [sacc'əə'p'əən] (p. sajjha + bhaṇḍa) (名) = សជ្ជតណ្ហ。銀器。

សជ្ជម័យ [sacc'əə'mèi] (p. sajjha + maya) (形) = សជ្ជម័យ。銀製の。

សជ្ជាយនកម្ម [sacc'i'əə'n'əə'kam] (p. sajjhāyana < sajjhāyati + kamma) (名) 何回も唱えて暗記すること。

សជ្ជ [sacc'u'] (p. sajjhu) = សជ្ជ。

សជ្ជការ [sacc'u'ka:] (p. sajjhu + kāra) = សជ្ជការ = សជ្ជការី。

សជ្ជការីកា [sacc'u'ka're'ka:] (p. sajjhu + kārikā < kāraka)。(សជ្ជការីの女性形)。

សជ្ជការីនី [sacc'u'ka're'ni:] (p. sajjhu + kārinī < kārin)。(សជ្ជការីの女性形)。

សជ្ជការី [sacc'u'ka'rəi] (p. sajjhu + kāri < kārin) = សជ្ជការី。

សជ្ជតណ្ហ [sacc'u'p'əən] (p. sajjhu + bhaṇḍa) = សជ្ជតណ្ហ。

សជ្ជម័យ [sacc'u'mèi] (p. sajjhu + maya) = សជ្ជម័យ。

សញ័យ [saŋc'ai] (p. sañcaya, s. saṃcaya) (動) ①節約する。節約して貯蓄する。②留め置く(←税関が貨物を)。(名) ①節約。②貯

蓄。③留め置き(←税関による貨物の)。
សណ្ឌិយធន [saṅcaiya't'wòn] (p. sañcaya +
dhana, s. saṃcaya) (名)貯蓄(←金銭)。

សញ្ញា [saŋcɔ:] (p. sañcara, s. saṃcara)
(名)①行き来すること。往来。②小路。(動)
①行き来/往来する。②秘密の利益を求めて歩
き回る(←泥棒や売春婦など)。

※សញ្ញាវិស័យចលនា 心臓の動き。

※សញ្ញាសំរោង 散歩。

សញ្ញាដាន [saṅca'ratt'a:n] (p. sañcara +
thāna) (名) = សញ្ញាស្ថាន。①往来する/
歩き回るところ。②女郎屋。

សញ្ញារោគ [saṅca'ra'rò:k] (p. sañcara +
roga, s. saṃcara) (名)性病。

សញ្ញាស្ថាន [saṅca'ra'st'a:n] (s. saṃcara +
sthāna)。 = សញ្ញាដាន。

សញ្ញា [saṅca:] (p. sañcāra, s. saṃcāra)
(名)①往来すること。②目的もなく歩き回る
こと。③小路。

សញ្ញានិយម [saṅca'ra'ni'yòm] (p. sañcāra
+niyama) (名)売春斡旋。

សញ្ញាវិក [saṅca'rək] (p. sañcāra +ika) (名)
売春斡旋者。

សញ្ញាវិកា [saṅca're'ka:] (p. sañcāra +ikā <
ka) (名) (សញ្ញាវិកា的女性形)。①男女を
引き合わせる女。仲人。女郎屋の女将。

សញ្ញាតនិសាព [saṅce'ta'na'p'i'əp] =
សញ្ញាតនិសាព。

សញ្ញាតនា [saṅce'ta'na:] (p. sañcetanā)
(名)①関心。②感情。

※សញ្ញាតនាស្នេហា 恋愛感情。

សញ្ញាតនិយម [saṅce'ta'na'ni'yòm] (p.
sañcetanā +niyama) = សញ្ញាតនិយម (俗)。
(名)センチメンタリズム。

※មនុស្សសញ្ញាតនិយម おセンチな人。

សញ្ញាតនាសាព [saṅce'ta'na'p'i'əp] (p.
sañcetanā +bhāva) = សញ្ញាតនាសាព =
សញ្ញាតនាសាព (俗)。(名)感傷。

សញ្ញាតនិយម [saṅcaetni'yòm]
(សញ្ញាតនិយមの俗)。

សញ្ញាតនាសាព [saṅcaeta'p'i'əp]
(សញ្ញាតនាសាពの俗)。

សញ្ញាតសត្វ [saṅce'ə'nè'ə'sat] (s. sañjana +
sattva) (名)(動物学)トカゲ目。

សញ្ចប់ [səŋcəp] (cf. ជញ្ចប់) (動)悲しく
物思いに耽ける/沈む。

※សញ្ចប់សញ្ជឹង = សញ្ជឹងសញ្ចប់。悲しく
物思いに耽ける/沈む。悲しみで放心状態にあ
る。

※សញ្ជឹងសញ្ចប់ = សញ្ចប់សញ្ជឹង。

សញ្ជាយ [saṅcèi] (s. saṃjaya) (名)①征服。
②征服者。③征服地。④サンジャヤ王(=ウエー
サンタラ太子の父王)。ស្រ្តីសញ្ជាយ 征服
する。屈服させる。

សញ្ជា [səŋcə:] (名)収縮。ひきつり。

សញ្ជាវិស័យចលនា 心臓の収縮。

សញ្ជាតិ [saŋci'ət] (p. sañjāta, s. saṃjāta)
(形)自生した。自生の。自然にできた。

សញ្ជាតិព្រឹក្ស [saŋci'ət'a'p'ruuk] (s. saṃjāta
+vṛkṣa) (名)自生植物。

សញ្ជាតិវត្ថុ [saŋci'ət'a'və'ətt'o'] (p. sañjāta +
vatthu) (名)自然に生じたもの。

សព្វាតិស្រះ [saṃci'əta'srah] (s. saṃjāta + saras) (名) 自然にできた池。

សព្វាតិ [saṃci'ət] (p. sañjāti) (名) ①国籍。市民権。②出自。生れ(が卑しい)。③自然に生じること。④自然に生じたもの。⑤生れた/生じた場所。生地。

※ចល·សព្វាតិ 帰化する。

※ដក·សព្វាតិ 国籍を剥奪する。

※ដេញ្ជាះ·សព្វាតិ 国籍を剥奪する。

※ទាម·ទាវ·សព្វាតិ 国籍を請求する(←当然の権利として)。

※បាត់·សព្វាតិ 国籍を失う。

※មនុស្ស·សព្វាតិ 国民。

※លះ·បង់·សព្វាតិ 国籍を放棄する。

សព្វាតិញ្ញាណ [saṃci'ətə'ni'əṅ] (p. sañjāti + ñāṇa) (名) 本能。

សព្វាតិបនីយកម្ម [saṃci'ətə'pa'ni'yèə'kam] (p. sañjāti + upanīya + kamma) (名) 帰化。国籍取得。

※រំលឹ·សព្វាតិបនីយកម្ម 帰化させる。

សព្វានីយ [saṃci'əni:] (p. sañjānīya < sañjānāti) (形) 認知/区別可能な。

សព្វានីយភាព [saṃci'əni'yèə'p'i'əp] (p. sañjānīya < sañjānāti + bhāva) (名) 認知/区別可能性。

សព្វីព [saṃci:p] (p. sañjīva, s. saṃjīva) = ហ៊ាន·សព្វីព = សព្វីពនរក。

សព្វីពនរក [saṃci:p'èə'nò'r'ə'v] (p. sañjīva + naraka, s. saṃjīva) (名) = (ហ៊ាន)·សព្វីព。等活地獄(=八大地獄の1。毆られたり斬られたりするが涼しい風で元の姿に戻り、

同じことを繰り返す)。

សព្វីវន [saṃci'vəṅ] (p. sañjīvana, s. saṃjīvana) (名) ①寿命を延ばすこと。②生きていること。

※ថវិ·សព្វីវន 長寿の薬。

សព្វីវនកម្ម [saṃci'vèə'nèə'kam] (p. sañjīvana + kamma) (名) 長寿にならせること。

សព្វីវន [səṃciwəṅ] (cf. ជញ្ជីវន) (動) ①悲しく物思いに耽ける。思い悩む。②考え続ける。

※សព្វីវន·គិត じつとよく考える。考え込む。

※សព្វីវន·សព្វប់ = សព្វប់·សព្វីវន。悲しく物思いに耽ける/沈む。悲しみて放心状態にある。

※សព្វប់·សព្វីវន = សព្វីវន·សព្វប់。

សព្វ្យា [saṃci'ə] (p. sañjhā) (名) = សន្យា = សព្វ្យាកាល = សន្យាកាល。日没。たそがれ時。

※ពល·សព្វ្យា 夕方。

សព្វ្យាកាល [sənci'əka:l] (p. sañjhā + kāla) = សន្យាកាល = សព្វ្យា。

សព្វា [saṃci:] (p. saññā) (名) ①記号。しるし。符号。目印し。②合図。信号。兆し。前兆。③(店の)看板。④約束。契約。

(សន្យាも見よ)。⑤記憶。⑥固有名詞。⑦ = សព្វាខន្ធ。想蘊(→បញ្ចកន្ធ)。

※សព្វា·ភក្តិបាទ (=「+」)。

※សព្វា·ក្បួនស ｺﾝﾖ (←句読点)。

※សព្វា·ខណ្ឌ 句読点。

※សព្វា·តាប = តាប = វាត់。爪括弧(=「{ }」)。

※សព្វា·ដណ្តឹង 代りの記号。

※*සනා*·*ස්චේත්සි* (音楽) シャープ記号.
 ※*සනා*·*ඡල්* 道路標識.
 ※*සනා*·*ඉය්ස* (罪人などの) 烙印.
 ※*සනා*·*පනා* 規制標識.
 ※*සනා*·*තස්*·*ත්‍රි* 中断符 (=「…」).
 ※*සනා*·*තස්*·*වෙස්*·*චුක* 帽章.
 ※*සනා*·*ත්‍රි* 矢印.
 ※*සනා*·*ඥාස්* 参照記号.
 ※*සනා*·*වත්* (レースの) スタートの合図.
 ※*සනා*·*වච*·*යයි* 自動車の警笛.
 ※*සනා*·*වච*·*ස්ථාය* アスタリスク.
 ※*සනා*·*වෙච*·*ඝණ* 乗算記号.
 ※*සනා*·*වෙච*·*විච* 除算記号.
 ※*සනා*·*වෙච*·*චුක* 加算記号.
 ※*සනා*·*වෙච*·*සස්* 減算記号.
 ※*සනා*·*විචු* 電波信号.
 ※*සනා*·*සස්* マイナス記号 (=「-」).
 ※*සනා*·*සභ්* 印し. 目印し.
 ※*සනා*·*සභ්*·*චුක* 秘密コード.
 ※*සනා*·*ස්චේත්සි* 発音記号.
 ※*සනා*·*භාසයි* 非常警報.
 ※*ඝ*·*සනා* = *ඝ*·*සනා*. ①契約の相手. ②契約の当事者同士.
 ※*ස්ථා*·*සනා* 印/記号をつける.
 ※*ත්‍රි*·*සනා* 紋章. 刻印.
 ※*ත්‍රි*·*සනා*·*වස්* 貨物の添荷札. 副票.
 ※*ඡා*·*සනා* → *ඡා*·*සනා*.
 ※*ත්‍රි*·*සනා* 合図する.
 ※*චුක*·*සනා* = *චුක*·*සනා*. 証書. 証券.
 ※*චුක*·*සනා*·*චාය*·*වස්*·*චුක* 焼き印を押す.

※*ස්ථා*·*සනා* 標識板.
 ※*වස්*·*සනා* 標識パイ.
 ※*ත්‍රි*·*සනා* ①交通信号. ②のろし.
 ※*ත්‍රි*·*සනා*·*චාච*·*චාච* 交通信号.
 ※*චුක*·*සනා* パスワード. 合言葉. 合図の音.
 ※*ස්ච*·*ත්‍රි*·*සනා* 契約書.
 ※*ත්‍රි*·*සනා* 合図する. 信号を送る.
සනාකාර [saɲɲaːkaː] (p. saññā + ākāra)
 (名) ①信号/合図すること. ②信号機. 標識.
 ※*සනාකාර*·*සභ්*·*ඡල්* 道路標識.
සනාකාස [saɲɲaːkaːh] (p. saññā + ākāsa)
 (名) 真空.
සනාකයි [saɲɲaːkkʻan] (p. saññā + khandha)
 (名) 知覚.
සනාච්ච [saɲɲaːkʻan] (p. saññā + khandha)
 (名) = *සනා*. 想蘊 (→*ත්‍රි*).
සනාච්ච·*සිකි* [saɲɲaːceːtaːsək] (p. saññā + cetasika) (名) (ච්ච·*සිකි*「観念」52種の中のひとつ).
සනාධා [saɲɲaːn] (p. saññā) (名) ①見解. ②理解. ③信号. ④看板. ⑤観念. 概念. ⑥意識.
 ※*සනාධා*·*ච්ච*·*ච්ච* 実際的な概念.
සනාධාච්ච [saɲɲaːnaːbat] (p. saññā + paṭa). = *සනාධාච්ච*.
සනාධි·*යම* [saɲɲaːniːyòm] (p. saññā + niyama) (名) 知覚説.
සනාධි·*වෙච* [saɲɲaːniːròːt] (p. saññā + nirodha) (名) 記憶/知覚がなくなること.
සනාධි·*ය* [saɲɲaːniː] (p. saññā + niyā < saññā)
 (形) 知覚できる. 知覚可能な.

សញ្ញានិយតាព [saṅṅa'ni'yə'p'i'əp] (p. saññānīya < saññā + bhāva) (名) 知覚可能性。

សញ្ញាប័ដ [saṅṅa'bat] (p. saññā + paṭa) (名) (事務机の上などの役職と名前の書いてある札)。②記事。③看板。

សញ្ញាប័ណ្ណ [saṅṅa'ban] (p. saññā + paṅṅa) (名) 証券。

※សញ្ញាប័ណ្ណ·ខាមនីទេស 記名証券。

សញ្ញាបត្រ [saṅṅa'bat] (p. saññā + s. pattra) = សញ្ញាប័ត្រ。 (名) ①卒業証明書。免状。②資格。③学位。

※សញ្ញាបត្រ·បឋមសិក្សា 初等教育終了証書。

※សញ្ញាបត្រ·មធ្យមសិក្សា 中等教育終了証書。

※កំណត់·ដៃ·នៃ·សញ្ញាបត្រ 証書の写し/抄本。

※ចែក·សញ្ញាបត្រ 卒業証書を授与する。

※ទទួល·សញ្ញាបត្រ 卒業証書を貰う。卒業する。

※មាន·សញ្ញាបត្រ → អ្នក·មាន·សញ្ញាបត្រ 学士号をもっている人。

សញ្ញាប័ត្រ [saṅṅa'bat] = សញ្ញាបត្រ。

សញ្ញាប្រទាន [saṅṅa'pro'ti'ən] (p. saññā + s. pradāna) (名) 合図/信号を送ること。

សញ្ញាប្រទានិក [saṅṅa'pra'ti'ənuk] (p. saññā + s. pradānika) (名) 信号手。

សញ្ញាភ័ន្ត [saṅṅa'p'ə] (p. saññā + bhara) (名) 信号機。

សញ្ញាវិបត្តិ [saṅṅa'vi'bat] (p. saññā + vipatti) (名) ①約束を守らないこと。②幻覚。

សញ្ញាវិបរិត [saṅṅa'vi'pa'rət] (p. saññā +

viparita) (名) ①約束をあれこれ変えること。②幻覚。

សញ្ញាវិបល្លាស [saṅṅa'vi'palla:h] (p. saññā + vipallāsa) (名) 幻覚。錯覚。

សញ្ញាវិមោក្ខ [saṅṅa'vi'mò:k] (p. saññā + vimokkha) (名) ①契約/約束を終了すること。②契約/約束から免れること。

សញ្ញាវិសេសនៈ [saṅṅa'vi'se'sa'na'] (p. saññā + visesana) (名) 固有名詞の修飾語(?)。

សញ្ញាសាស្ត្រ [saṅṅa'sa:h] (p. saññā + s. śāstra) (名) 記号学。

សញ្ញា [saṅṅai, saṅṅi:] (p. saññī < saññin) (名) ①普通名詞。②記号。③注意。(形) 注目すべき。

សញ្ញាប័ដ [saṅṅi'bat] (p. saññī < saññin + paṭa) (名) 栞(←読んでいる所を示す)。

សញ្ញាជន [saṅṅaoc'ə'n] = សញ្ញាជនៈ。

សញ្ញាជនៈ [saṅṅaoc'ə'nə'ə'] (p. saṅṅojana からの類推) = សញ្ញាជន。 = សំយោជនៈ。

សជាយុស [sa'da'yuh] (s. jaṭayus) (名) (リアムケー中に出てくる大きい鳥の名)。

សដុវី [sa'dəw] (p. sattu) (名) (干し飯の粉などで作った保存食)(←旅行の弁当にする)。

※សដុវី·ខាវ·តាក (干し飯で作ったសដុវី)。

※សដុវី·ដុំ (干し飯を削って粉碎しサトウヤシの果肉を入れて混ぜて丸めたもの)。

※សដុវី·ជង្គី (丸めずに粉のままのសដុវី)。

សដ្ឋិកៈ [satt'e'ka'] (p. saṭṭhi + ka) (形) 約

60の.

សនាង្គី [sa'di:əŋ] (s. ʂad<ʂaʂ+aŋga) (名)
(人体を腕2本, 足2本, 頭1, 胴体1, の計
6つに分けた各部分)。

សណ្ត [sɔnda:] (<ត) (名) ① (舟べりなど
に板を継ぎ足して高くして荷が沢山積めるよう
にしたもの)。②デルタ。三角州。

※សណ្តក្បាលសសរ 頂板 (= 柱頭と梁と
の間におく板)。

※សណ្តទូក → ស្រែកសណ្តទូក 舟べりを
高くする。

※ថង់សណ្ត = ថែមសណ្ត。

※ដាក់សណ្ត = ថែមសណ្ត。

※ដីសណ្ត デルタ。三角州。砂洲。 វែង
ដីសណ្ត デルタ。

※វែងសណ្ត デルタ地域。

※ត្រូវសណ្ត ほめられて / お世辞を言われて
気持ちが高くなる。

※ថែមសណ្ត = ថង់សណ្ត = ដាក់សណ្ត。
大げさに言う。

※ស្រែកសណ្ត お世辞を言う。

សណ្តក [sɔnda:k] (<ដក) (動) ① (爪が)
はがれかける。(ホースが) 抜けかける。②
(関節が) 外れる。③ (潮が) 異常に退く。

※សណ្តកវែង 腕の関節が外れる。

※សណ្តកសាច់ やせる。

※ធំសណ្តក (予想もできなかったほど) とび
ぬけて背が高くなる。

សណ្តង្គី [sɔndaŋ] (名) 花托。

※សណ្តង្គីរដាះ 乳首。

※សណ្តង្គីរដាះរកស្នី ゴムの乳首 (← 哺乳

びんの)。

សណ្ត [sɔnda:] (名) ① (木) パンレイシ科
ポリアルティア属, *Polyalthia jucunda* (S)。
② (ツタ)。

※សណ្តក្រហម パンレイシ科ポリアルティ
ア属, *Polyalthia*。

សណ្តាន់ [sɔndan] (cf. t. ឃ្លាំង : madan)

(名) (木) オトギリソウ科フクギ属,

Garcinia loureiri (S) (H)。オトギリソウ

科フクギ属ナガミカンジマ, *Garcinia*

schomburgkiana, ឃ្លាំង。 (← 実をសម្បម្ប
を作る時にタマリンドの代りに使う)。

សណ្តាប [sɔnda:p] (p. santāpa, s. saṃtāpa)

(副) 一生懸命に。大汗をかいて。

※សណ្តាបចិត្ត がかかりする(?)。

សណ្តាប់ [sɔnda:p] (<ស្តាប់) (ok. santap :

人名, saṃtap 「聞く人」, saṃtāp : 職名)

(名) 口伝えに伝えられたこと / 風習。(動)

① (王) 聞く。② 楽しみのために聞く。(エ)

→ សណ្តាប់ធ្លាប់。

※សណ្តាប់ស្រុក その土地 / 現地の風習。

※ទីសណ្តាប់ 楽しみのために聞くもの。

※ទ្រង់ព្រះសណ្តាប់ (王) 聞く。

សណ្តាប់ធ្លាប់ [sɔnda:p t'noap] (cf.

សំដាប់) (名) ① 秩序。整理整頓。② 規律。

③ 行い。③ 礼儀正しさ。

※សណ្តាប់ធ្លាប់ល្អ → មានសណ្តាប់ធ្លាប់
ល្អ きちんと整った。美しい。

○មានសណ្តាប់ធ្លាប់ ① 秩序のある。きちんと

と片付いている。② きちんとした (人。部屋。

服。ダンスの中)。置くべき所に置いてある。

- ※**ស្រែណក**·**បារាំង** エンドウ.
- ※**ស្រែណក**·**ពង** (マメ).
- ※**ស្រែណក**·**ព្រៃ**·**សមុទ្រ** マメ科エンジュ属,
Sophora tonkinensis (S).
- ※**ស្រែណក**·**រាជមាស** マメ科フジマメ属,
Dolichos inguiculatus (H).
- ※**ស្រែណក**·**ស្រៀង** マメ科ダイズ属ダイズ
{大豆}, Glycine max (H). マメ科ダイズ
属, Glycine hispida, ถั่วเหลือง.
- ※**ស្រែណក**·**ស្រស់** (さつと茹でたもやし).
- ※**ស្រែណក**·**អង្កើយ** マメ科ササゲ属ジュウロク
ササゲ, Vigna sinensis (S). マメ科インゲ
ン属インゲンマメ, Phaseolus vulgaris (H).
- ※**នា**·**ស្រែណក** 豆の炒めもの.
- ※**ទង**·**ស្រែណក** マメの蔓.
- ※**បណ្ត**·**ស្រែណក** マメを植える. マメの種を
蒔く.
- ※**បណាល**·**ស្រែណក** = **សល**·**ស្រែណក**.
- ※**បត**·**ស្រែណក** (遊び).
- ※**ប្រេង**·**ស្រែណក** 豆油.
- ※**ជ្រូត**·**ស្រែណក** (キノコ).
- ※**ពពុះ**·**ស្រែណក** ①豆乳の泡. ②(干した野
菜).
- ※**របរ**·**ស្រែណក** ①豆の商い. ②マメを栽培す
る.
- ※**សំបក**·**ស្រែណក** 豆のさや{荚}.
- ※**សល**·**ស្រែណក** = **បណាល**·**ស្រែណក**. マメ
の胚.

សណោង [sɔŋdaoŋ] (<សោង?) (動)

(舟が舟を. 車が車を) 曳く.

※**កប៉ាល**·**សណោង** タグボート.

- ※**ទុក**·**សណោង** ①タグボート. 引き船. ②
(引)張られて行く舟).
- ※**ទំពក**·**សណោង** (列車などの連結器の鉤の
ある側).
- ※**ទាំង**·**សណោង** ~ぐるみ全て. グループの
メンバー全部.
- ※**នាវា**·**សណោង** タグボート.
- ※**មួយ**·**សណោង**·**ជាល** ひとグループ/つな
がり.
- ※**រថ**·**សណោង** トレーラー(←引くほうも引
かれるほうも可).

សណំ [sɔndəm] (名) ①(呪文/麻醉/催眠
術で)眠らせる. ②魅了する. **ទេវតា**·

សណំ·**ឱ្យ**·**ដេក**·**លក** 神が術で眠らせる.

※**ត្រូវ**·**សណំ** 催眠術をかけられる. 術で眠ら
される.

※**ថ្នាំ**·**សណំ** 睡眠薬.

※**ប្រើ**·**សណំ** (睡眠薬/催眠術を使って)眠ら
せて奪う.

សណាតារ [sɔnt'a'kiə] (p. santhāgāra) =

សនាតារ. (名) = **សណាតារដាន** =

សណាតារស្ថាន = **សនាតារដាន**. ①ホテル.

②迎賓館. ゲストハウス. ③兵学の学校.

សណាតារ·**ដ៏**·**ប្រណិត** 豪華なホテル.

※**ដ៏**·**សណាតារ** ホテルの支配人(?) .

※**រម**·**សណាតារ** 旅館の主人.

※**អធិបត្រ**·**សណាតារ** ホテル経営免許証
(?).

សណាតារដាន [sɔnt'a'kiərəə't'a:n] (p.

santhāgāra + ṭhāna) = **សនាតារដាន**. =

សណាតារ.

សតបត្រ [sa'ta'bat] = សតបត្រ.

សតបទី [sa'ta'pa'ti:] (p. sata + padī < padin < {pada + in}, s. śata) (名) ヤスデ. ムカデ.
(=百の足).

សតបទីជាតិ [sa'ta'pa'ti'ci'ət] (p. sata + padī < padin < {pada + in} + jāti, s. śata) (名)
= សតបទីសត្វ = សតបទីសត្វ. (動物学) 多足類.

សតបទីសត្វ [sa'ta'pa'ti'sat] (p. sata + padī < padin < {pada + in} + satta). =
សតបទីសត្វ = សតបទីជាតិ.

សតបទីសត្វ [sa'ta'pa'ti'sat] (s. śata + padī < padin < {pada + in} + sattva). =
សតបទីសត្វ = សតបទីជាតិ.

សតប្បមាណ [sa'tappa'ma:n] (p. sata + pamāṇa) (数) = សតប្រមាណ. 約 100.

សតប្រមាណ [sa'ta'pra'ma:n] (s. śata + pramāṇa). = សតប្បមាណ.

សតពារ [sa'ta'pi'ə] (p. sata + vāra, s. śata)
(ok. 人名) = សតវារៈ. = សតទិទ.

សតពិធី [sa'ta'pi'ti:] (p. sata + vidhi, s. śata) (名) 百年祭.

សតម្មលី [sa'ta'mu'li:] (s. śata + mūli < mūlin). = វលី. សាម. សីប.

សតយញ្ញាពិធី [sa'ta'yəṅṅə'pi'ti:] (p. sata + yañña + vidhi) (名) ① 多くの犠牲を捧げる祭り. ② 大殺戮.

សតវរ្យ័ [sa'ta'rə'ṅsəi] (p. sata + rāṃsi) (名) 太陽.

សតវត្សរ៍ [sa'ta'vəət] (s. śata + vatsa) (名)
= សតវត្សរ៍. 百年. 世紀.

សតវត្សរ៍ [sa'ta'vəət] (s. śata + vatsara).
= សតវត្សរ៍.

សតវារៈ [sa'ta'vi'rə'ə] = សតពារ.

សតាន្ត [sa'ta:ṅ] (s. śata + āṅga) (名) ① 百分の1. ② サタン (= タイの通貨の単位. 百分の1 パーツ).

សតាយុ [sa'ta'yū] (p. sata + āyu) (形) 百才の. (名) 百才.

សតិ [sa'te'] (p. sati) (名) ① 良心. 理性. 知性. ② 記憶. ③ 意識. 感覺. ④ 念 (→ សតិញ្ញាដ្ឋង្គី [七覚支]).

※សតិ. សម្បជញ្ញៈ 記憶と意識.

※សតិ. អារម្មណ៍ ① 精神. 精神状態. ② → សតិអារម្មណ៍.

△ជំងឺ. សតិ. អារម្មណ៍ 精神病.

※សតិ. អារម្មណ៍. មិន. ប្រក្រតី 精神異常.

※សតិ. អារម្មណ៍. មិន. ស្រួល → មាន. សតិ. អារម្មណ៍. មិន. ស្រួល 精神状態が悪い.

※ខ្ញុំ. សតិ 気が狂う. 精神異常になる.

※វឌ្ឍាយ. សតិ 精神薄弱/知恵遅れの.

※ជាស្រី. សតិ ① (忘れないように) 念を押す.
② (忘れてるのを) 気付かせる. 思い出させる. (気付くように) 注意を与える. 催促する.
③ 刺激を与える.

※បាតិ. សតិ ① 精神をコントロールできない. 気がおかしくなっている. ② 失神する.

※ភ្លាតិ. សតិ うっかりする.

※មាន. សតិ ちゃんと覚えている.

※វត្សរ៍. សតិ 思い至るように促す. 気付かせる.

※ទ្រប់. សតិ ① 呆然となる. ② 気の狂った.

សតិការ [sa'te'ka:] (p. sati + kāra) (名) ①

精神集中。②配慮。

សតិវេទគសិក [sa'te'ce'ta'sək] (p. sati + cetasika) (名) (វេទគសិក 5 種の中のひとつとしてのសតិ)。

សតិជាគរិយៈ [sa'te'ci'ək'ə'ri'yə'ə] (p. sati + jāgariyā) (名) 記憶を新たにすること。② 何かに気付くこと。

សតិជាគរិយានុយោគ [sa'te'ci'ək'ə'ri'yī'ənu'yò:k] (p. sati + jāgariyā + anuyoga) (名) ①何かに気付くように常に心構えていること。②記憶しようと常に心掛けていること。

សតិបញ្ញា [sa'te'pa'ṇa:] (p. sati + pañña) (名) ①正気。理性。②知恵。
*សតិបញ្ញា・ជា・ប្រក្រតី → មាន・សតិបញ្ញា・ជា・ប្រក្រតី 正気である。

*សតិបញ្ញា・ទន់・ទេស្វាយ 精神薄弱。
*សតិបញ្ញា・មិន・ប្រក្រតី 精神異常。
*ខួច・សតិបញ្ញា 狂気の。

សតិបដ្ឋាន [sa'te'patt'a:n] (p. sati + paṭṭhāna) (名) ①記憶を整理すること。②念処 (= 観身不浄念処, 観受是苦念処, 観心無常念処, 観法無我念処の4つがありこれを四念処という)。

សតិប្រាជ្ញា [sa'te'pra'cna:] (p. sati + s. prañña) (名) 学习能力。ឲ្យកូនរៀនភាមសតិប្រាជ្ញា 子供にその能力に応じて教育を受けさせる。

សតិម [sa'te'ma] (p. satima) (モ) 第百の。第百番目の。

សតិមតិ [sa'te'mè'ə'dai, -təi] (p. sati + mati < mant)。(សតិមន្ត 的女性形)。

សតិមទិន [sa'te'ma'tun] (p. satima + dina) (名) = សតិមពារ = សតិមវារៈ。①満百日目の日。②第百日日の日。

*បុណ្យសតិមទិន = បុណ្យសតិទិន。没後百日目の法要。

សតិមន្ត [sa'te'mon] (p. sati + mant) (形) ①記憶力のよい。②精神力の強い。(名) ①記憶力のよい人。②精神力の強い人。

សតិមន្តិ [sa'te'montai] (p. sati + mant < mant)。(សតិមន្ត 的女性形)。

សតិមពារ [sa'te'ma'pi'ə] (p. satima + vāra) = សតិមវារៈ。= សតិមទិន。

សតិមវារៈ [sa'te'ma'vi'ə'ə'ə] = សតិមពារ。
សតិវិន័យ [sa'te'vi'nei] (p. sati + vinaya) (名) 律上の正邪について判断すること。

សតិវិបលាស [sa'te'vi'palla:h] (p. sati + vipallāsa) (名) ①記憶障害。②意識障害。

សតិវិប្បវាស [sa'te'vip'va:h] (p. sati + vi + pavāsa) (名) ①記憶喪失。②意識を失うこと。

សតិសម្បជញ្ញា [sa'te'sampa'cə'ṇjə'ə] (p. sati + sampajañña) (名) ①注意。関心。配慮。②自省。③記憶と意識。④思念と自覚。

សតិសម្បោសា [sa'te'sammaosa:] (p. sati + sammosa) (名) ①記憶の混乱。②意識混濁。

សតិអវិប្បវាស [sa'te'a'vip'va:h] (p. sati + a + vi + pavāsa) (名) = សត្យវិប្បវាស。①記憶/意識がはっきりしていること。②精神を眠らさずに起こしておくこと。

សតិអារម្មណ៍ [sa'te'a'rom] (p. sati + ārammaṇa) (名) 士気。気分。機嫌。

सतिक्छिः [sa'te'kecc'a'] (p. satekiccha) =
सतिक्छि। (形) まだ治すことのできる(病
氣)。まだ償うことのできる(罪)。

सतिक्छिणा [sa'te'kecc'a'p'i'ṇa] (p.
satekiccha + bhāva) (名) まだ治す/償うこ
とのできること。

सतिक्छिरोग [sa'te'kecc'a'rō:k] (p.
satekiccha + roga) (名) まだ治せる病氣。

सतिक्छि [sa'te'kecc'a:] = सतिक्छिः।

सतिक्छिपति [sa'te'kecc'a'bat] (p.
satekiccha + apatti) (名) まだ償う/許すこ
とのできる罪。

सत्ति [satta'] (p. satta) (数) 7. (名) ①
= सत्ति. ②力. ③純粹。

सत्तिकय [sattakk'ai] (p. satta + khaya) (名)
= सत्तिकय. 力をなくすこと。

सत्तिखण्ड [satta'k'an] (p. satta + khaṇḍa)
(名) 7つの部分。

※⁷त्ति⁷सत्तिखण्ड 7つの部分からなる僧衣。

सत्तिकुण्ड [satta'kun] (p. satta + guṇa) (名)
= सत्तिकुण्ड. 純粹/純潔の徳。

सत्तियाति [satta'k'i'at] (p. satta + ghāta)
(名) = सत्तियाति. 動物を殺すこと。屠殺。

※⁷त्ति⁷सत्तियाति 屠殺場。

सत्तियातिकः [satta'k'i'ṭa'ka'] (p. satta +
ghātaka) (名) = सत्तियातिकः. 動物を殺す
人。屠殺人。

सत्तियातिध्वा [satta'k'i'ṭatt'a:n] (p. satta
+ ghāta + thāna) (名) = सत्तियातिध्वास.
屠殺場。

सत्तियातिक [satta'k'i'ṭe'ka:] (p. satta +

ghātikā < ghātaka). (सत्तियातिकःの女性
形)。

सत्तिचर [satta'cō:] (p. satta + cara) (名)
隊商。キャラバン。

सत्तिदि [satta'tu:n] (p. satta + dina) (名)
= सत्तिदि = सत्तिदिः. 7日間。1週間。

सत्तिधम्मसुत्ता [satta'nē'ṇa'massa'na:] (p.
satta + namassana) (名) 動物崇拜。

सत्तिनायक [satta'ni'ay'v'] (p. satta +
nāyaka) (名) = सत्तिनायक. この世の生き
物を導く人 (= 仏陀)。

सत्तिनिकर [satta'ni'ko:] (p. satta + nikara)
(名) = सत्तिनिकर = सत्तिनिकाय =
सत्तिनिकाय. (凡ゆる) 生物 (←人間, 動物,
魚を含む。植物は含まない)。

सत्तिनिकाय [satta'ni'kai:] (p. satta + nikāya).
= सत्तिनिकाय = सत्तिनिकर。

सत्तिपञ्च [sattapañca] (p. satta + pañca +
ja) = (सत्तिपञ्च)・सत्तिपञ्च (俗) = सत्तिपञ्च.
काष्ठ (俗). (名) (ハス) (←濃いピンク又は赤。八重でまん丸)。

सत्तिपण्ड [satta'ban] (p. satta + paṇḍa) (名)
= सत्तिपण्ड = सत्तिपण्ड. (植) キョウチクト
ウ科ジタノキ属, Alstonia (S)。

सत्तिपरिषण्ड [satta'bo'ri'p'ṇa] (p. satta +
paribhaṇḍa) (名) 七金山 (= 須弥山の周りの
यत्ति [持双], त्ति [持軸], 象鼻,
善見, 持地, えんぼく, 馬耳, の7重の山脈)。

सत्तिपुष्प [satta'boh] (p. satta + s. puṣpa)
(名) = सत्तिपुष्प = सत्तिपुष्प. (ハス)
(←花が八重でまん丸く純白で芳香)。

សត្តបស្សៈ [sattaboh] (p. satta+s. puṣya).
=សត្តបស្សៈ.

សត្តបស្សៈ [satta'boh] (p. satta+pussa).
=សត្តបស្សៈ.

សត្តប្បករណ៍ [sattappa'ko:] (p. satta+pakaraṇa) (名) 論藏7卷。(動)(葬式で論藏7卷の要約を讀経して死者の冥福を祈り引導をわたす)。

សត្តប្បករណភិដ្ឋ [sattappa'ka'ra'na'p'i't'vəəm] (p. satta+pakaraṇa+abhidhamma) (名) 論藏7卷。

សត្តពារ [satta'pi'ə] (p. satta+vāra) = សត្តវារៈ. =សត្តទិស.

សត្តពិធិ [satta'puut] (p. satta+vidha) (名) 7種。

សត្តពោជ្ឈង្គ [satta'pò'cc'èəŋk'èə', satta'pò'cc'wəŋ] (p. satta+bojjha+aṅga)

(名) 七覚支(=ពោជ្ឈង្គ「悟りに達するための方法」が7つあるのをまとめて

សត្តពោជ្ឈង្គ「七覚支」と言う。即ち, សត្តិ「念=禅定と知恵を念じる」, ធម្មវិច្ចយៈ「摂法=正法を摂びとる」, វិវិធីៈ「精進=摂びとったものに精進する」, ប៊ិតិ「善=正法を行じること喜びとする」, បស្ស្ចិ「軽安=心身を常に快適な状態に保つ」, សមាធិ「定=精神統一をする」, ខុបក្ខា「捨=何事にも執着しない」の7つ)。

សត្តភក្សៈ [satta'p'èə'] (p. satta+s. bhakṣa) (形) 動物を食べる。

សត្តភក្សា [satta'p'èəksa:] (p. satta+s. bhakṣā) (名) 動物を食べること。

សត្តភាព [satta'p'i'əp] (p. satta+bhāva) (名) 動物性。

សត្តភិគាម [sattāp'ur'ta'ki'əəm] (p. satta+ bhūta+gāma) (名) 植虫植物(←サンゴ, イソギンチャクなど)。

សត្តភិម្មិក [satta'p'u'muuk] (p. satta+bhūmi +ka) (形) 7層の, 7階建ての。

សត្តភិម្មិសាស្ត្រ [satta'p'u'mi'sa:h] (p. satta +bhūmi+s. śāstra) (名) 動物地理学。

សត្តម [satta'ma'] (p. sattama) (形) 第7の。

សត្តមទិស [satta'ma'tuən] (p. sattama+dina) (名) =សត្តមពារ=សត្តមវារៈ. 第7日。

សត្តមពារ [satta'ma'pi'ə] (p. sattama+vāra) =សត្តមវារៈ. =សត្តមទិស.

សត្តមភិម្មិ [satta'ma'p'u'm] (p. sattama+ bhūmi) (名) 第7階. 第7層。

សត្តមវារៈ [sattama'vi'ə'r'èə'] =សត្តមពារ.

សត្តមហាហោស [sattamə'ha't'a:n] (p. satta+ mahā+thāna) (名) 釈迦関連の重要な7つの場所。

សត្តមាស [satta'mi'əh] (p. satta+māsa) (名) 7か月。

សត្តិមី [satta'moi] (p. sattamī<sattama) (名) ①7番目の女。②上弦/下弦7日。(形) 第7の。

※វិភត្តិ·សត្តិមី 所格。

សត្តិមីវិភត្តិ [satta'moi'vi'p'vəət] (p. sattamī< sattama+vibhatti) (名) 所格。

សត្តិវតិសៈ [satta'r'èə'ta'na'] (p. satta+ ratana) (名) 王の七宝(=ចក្ខុវតិសៈ「輪宝」, ហត្ថិវតិសៈ「象宝」, អស្សុវតិសៈ「馬

宝」, មណីរតនៈ:「珠宝」, ឥន្ទ្រីរតនៈ:「女
宝」, គហបតីរតនៈ:「藏宝」,
បរិនាយករតនៈ:「将宝」)。

សត្តរោគវិជ្ជា [satta'ro'kēə'vicci'ə] (p. satta
+roga+vijjā) (名) 動物病学。獣医学。

សត្តលោក [satta'lō:k] (p. satta+loka) (名)
=សត្តលោក。生物界(→ត្រៃលោក「三
界」)。

សត្តវង្សជាតិ [satta'veəŋkēə'ci'ət] (p.
sattava+aṅga? +jāti) (名) 甲殻類。

សត្តវង្សសត្វ [satta'veəŋkēə'sat] (p. sattava
+aṅga? +s. sattva) (名) 甲殻類の動物。

សត្តវារៈ [satta'vi'ar'əə'] =សត្តពារ。

សត្តវិជ្ជា [satta'vicci'ə] (p. satta+vijjā) (名)
獣医学。

សត្តវិទូ [satta'vi'tu:] (p. satta+vidū) (名)
動物学者。

សត្តវិទ្យា [satta'vityi'ə] (p. satta+s.
vidyā)。(សត្តវិជ្ជាが正しい)。

សត្តវិទ្យាសាស្ត្រ [satt'vityi'əsa:h] (p. satta
+s. vidyā+śāstra) (名) 博物学。

សត្តសញ្ញា [satta'saṅga:] (p. satta+saññā)
(名) 動物/生物である特徴。

សត្តសារ [satta'sa:] (p. satta+sāra) (名)
=សត្តសារ。全生物の大切なもの(=仏陀な
どの徳のすぐれた人)。

សត្តសាស្ត្រ [satta'sa:h] (p. satta+s.
śāstra)。(=សត្តសាស្ត្រ)。

សត្តានុភាព [satta'nu'p'i'əp] (p. satti+
anubhāva) (名) 可能性。

សត្តាហៈ [satta'ha'] (p. sattāha) (名) 1 週

間。
សត្តាហករណិយកិច្ច [satta'ha'ka'ra'naiya'kəc]
(p. sattāha+karaṇiyya+kicca) =

សត្តាហកិច្ច。
សត្តាហកាលិក [satta'ha'ka'luk] (p. sattāha
+kālīka) (名) 僧が7日以内に消費するもの

(=牛乳, バター, 油, 蜂蜜, サトウキビ。→
កាលិក)。

សត្តាហកិច្ច [satta'ha'kəc] (p. sattāha+
kicca) (名) =សត្តាហករណិយកិច្ច=
សព្វាហក្រឹត្យ。 (雨安居中の僧が外に出て
きる仕事で7日のうちに終るもの)。

សត្តិយភាព [satte'ya'p'i'əp] (p. sattiya<
satti+bhāva) (名) 可能性。

សត្យ [sat] (s. satya) =សត្យ。 (名) 誠実。
(形) 誠実/真実の。(→សច្ចៈ)。

※សត្យ·សុចរិត 善意(=悪いことをしようと
しない気持ち)。

※ពាក្យ·សត្យ =ពាក្យ·សច្ចៈ=ពាក្យ·សច្ចៈ。
真実の言。誠実な言葉。ពាក្យ·សង្ឃ័យ
ពាក្យ·សត្យ 僧の言ったことは正しい言葉だ。

សត្យ [sat] =សត្យ。

សត្យយុគ [satt'ya'yuk] (s. satya+yuga)。
=ក្រឹតយុគ。

សត្យវត្ត [satt'ya'vət] (s. satya+vat) (名)
真実を言う人。(形) 真実を言う。

សត្យវតី [satt'ya'veə'doi, -təi] (s. satya+
vatī<vat)。(សត្យវត្តの女性形)。

សត្យា [satt'ya:] (s. satyā<satya) (動) =
សច្ចា。(名) シーター妃(=ラーマヤナの
ラーマ王子の妻)。